新京日日新聞
夕刊
四月六日
本紙一部五錢　一ヶ月一圓　定價　郵税一ヶ月十二錢　廣告料金　普通一行一圓三十錢　特別同二圓五十錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

皇帝陛下鵬程恙なく御着京遊さる

東京驛頭に力強く 兩帝國元首御握手
千載不磨の歷史的盛儀を御交驩
御旅館に入らせらる

（東京にて金久保特派員發）櫻花爛漫のけふ四月六日―東京驛頭において日滿兩國の元首初の輝しき御對面が行はせられた、御交へさせられた御握手に兩盟邦の契は永へに固く、莊嚴と感激のなかに行はれた御交驩こそ千載不磨の歷史的盛儀である

○　○

この日滿洲國皇帝陛下の御召列車御到着に先立ち、第三ホームには御沙汰による晴れの奉迎者

岡田首相を始め各大臣、一木樞相、西東京警備司令官、田代憲兵司令官、小栗警視總監、横山東京府知事、牛塚東京市長、芳澤元外相、宇佐美元滿洲國參議、丁滿洲國公使等

第四ホームには公爵以下貴族員議員、東京府市會兩議長、在留滿洲國要人らいづれも大禮服に、

威儀を正して御待申上げる內を 天皇陛下には大元帥の陸軍御正裝を召され鈴木侍從長御陪乘湯淺宮相、松平式部長官らを從へさせられ自動車鹵簿にて午前十一時十分宮城御出門、同十一時廿分東京驛着御、便殿に入らせられ御先着の各皇族殿下と御對面の後便殿を出御あらせられ松平式部長官の御先導にて緋の絨氈を敷きつめた第三ホームに進ませられ皇帝陛下の御入京を御待ちうけられれば、やがて陸軍戸山學校軍樂隊の滿洲國々歌が吹奏され、皇禮砲殷々として帝都の空に響き渡るうちを日滿兩國旗を春風に飜めかして御召列車は滑るが如く第三ホームに到着した時に午前十一時三十分―滿洲國皇帝陛下には秩父宮殿下に續かされて大元帥陸軍禮裝の爽颯たる御英姿をホームに降り立てられた此時 天皇陛下には玉歩を進ませ給ひ、秩父宮殿下の御紹介にて滿洲國皇帝陛下と御挨拶を交はされた後固き御握手を行はせられ、こゝに曠古に輝く兩元首の歷史的御交驩の御儀がくり展げられた、其より 天皇陛下には御出迎への皇族殿下を御紹介あらせられゝば皇帝陛下には親しく各皇族方と御握手遊ばれ續いて 天皇、皇帝兩陛下には御同列にて秩父宮殿下を御後に松平式部長官の御先導にて第三ホームから宮廷御車寄に進まれ、皇帝陛下には奉迎の日本側顯官に御會釋を賜ひ、近衛儀仗兵の捧げた軍旗に御敬禮を賜ひつゝ御車寄廣場より、同十一時四十分 天皇陛下の御見送りのうちを華麗なる四頭立て御料儀裝馬車に秩父宮殿下と御同乘、首席接伴員林權助男の御陪乘にて紅白の槍旗をたてた近衛騎兵儀仗

警團

のもとに沈宮內府大臣以下扈從員がお供申上げた七輛編成の鹵簿でしづ〳〵と御出發、金銀丹碧の燦然たる大奉迎門を御通過して沿道に堵列した約一萬の在鄕軍人、靑少年團、靑訓生、生徒兒童をはじめ一般市民の湧くやうな歡呼に送られ御旅館赤坂離宮に向はせられた

贈進の勳章　天皇陛下に御贈進の大勳位蘭花首飾章（左）と皇后陛下に御贈進の大勳位蘭花大綬章（右）

宮中に御參入の上 滿洲國勳章御贈呈
親しく建國の御助力に謝意

（東京にて金久保特派員發）赤坂離宮に御旅裝を解かせられた滿洲國皇帝陛下には午後一時四十四分（東京時間）秩父宮殿下御同乘、林首席接伴員御陪乘にて儀裝馬車に召され御旅館を御出門沿道に堵列奉迎する官民の敬禮を受けさせられ、同二時二分二重橋正門から宮城へ御參入、光輝ある日滿兩國元首の正式御交驩は宮中鳳凰間に於て 皇后陛下にも臨御、莊重に行はせられ御席上皇帝陛下には 天皇陛下に滿洲國最高勳章大勳位蘭花章頸飾 皇后陛下には同じく大勳位蘭花大綬章を御贈進遊ばされわが皇室に對する御答禮と建國以來絕ゑざる皇室の御助力に對し深甚の謝意を表せられ御歡談の後午後二時三十五分御退下御旅館に御歸還遊ばされた

天皇陛下御答禮

【東京にて金久保特派員發】滿洲國皇帝陛下より勳章御贈呈に對し 天皇陛下には午後三時三十分御答禮のため宮城御出門同三時三十八分赤坂離宮御着、親しく皇帝陛下の御出迎えを受けさせられ狩の間において御對面、皇帝陛下に對し日本の最高勳章大勳位菊花章頸飾を御贈進遊ばされた昨年秩父宮殿下御差遣の際大勳位菊花大綬章を御贈進遊ばされたが、此度は特に菊花章頸飾を御贈進遊ばされたもので、六日夜輝かしき御夜宴に於ては 天皇、皇后兩陛下には、滿洲國大勳位章を 皇帝陛下には日本大勳位章を御佩用あらせられる筈であるかくて種々御歡談の後皇帝陛下の御見送りを受け同五十分御退出同五十八分宮城へ御歸還遊ばされた

皇帝陛下御安着の報を前にして 鄭總理談

皇帝陛下には海上御恙なく今朝橫濱港に御到著遊され御親交深き秩父宮殿下の御出迎を受けさせ續て日本帝國の帝都東京に入らせ給ひました。畏くも日本 天皇陛下には東京驛に行幸仰せ出され親しく皇帝陛下を御出迎あらせらる三千萬滿洲帝國民の恐懼感激に堪へない所であります。此の上は皇帝陛下には滯りなく日本皇室御訪問の御盛典を終へさせ給ひ引き續き日本朝野の熱誠なる御歡待の裡に友邦の國情を御親察遊され芽出度御旅程を終へさせ給はんことを衷心より祈て已みませぬ

橫濱御上陸の光景
比叡艦上にて
秩父宮と一年振りの御會見
在港の艦船も滿艦飾

（橫濱にて金久保特派員發）滿洲國皇帝陛下には六日午前八時四十五分御船路も恙あらせられず御召艦「比叡」にて儀禮艦那珂、嚴島、那智三艦が一齊に放つた皇禮砲とゞろくなかを橫濱に御入港遊ばされた午前八時半橫須賀・館山、霞ケ浦各海軍航空隊の精銳百餘機は銀翼の雄姿を朝陽に輝かせ三機、五機の編隊も見事に松永館山航空隊司令の指揮で空から御歡迎の爆音を投げる

○

この時外港に碇泊滿艦飾、諸員登舷禮の儀禮艦那智、那珂及び港內第七號浮標に繫留の同嚴島が一齊に殷々と打ち出す喜びの皇禮砲廿一發が日滿親善の際を水天の間に轟かし折柄在港中のE、カナダ號、Pオブ、グランド號、靖國丸、筑波丸、霧島丸等大小二十數隻の內外船舶も一齊に滿艦飾を施して御歡迎申上ぐる中を御召艦は悠々港內第十號浮標に繫留

○

此時宮廷列車にて埠頭に御到着遊ばされた皇帝陛下とは御面識の御間柄であらせらるる秩父宮殿下には皇帝陛下御出迎への御使を帶びさせられ給ひ明石港務部長の嚮導艇を先導に親王旗艤として海上に輝く御召艇に林主席接伴員以下を隨へられ、莊嚴なる君ケ代の奏樂と共に再度轟き渡る皇禮砲二重奏裡に棧橋を御出艇白浪を蹴つて御召艦へと急航間もなく秩父宮殿下には御召艦上の人とならせられ、中甲板の司令長官室にあてさせられた皇帝陛下の御室に親しく入らせられ、皇帝陛下と約一年振りの御會見を遊ばされ、御握手も固く、林出宮內府行走の御通譯にて 天皇陛下の畏き御沙汰を拜し皇帝陛下を橫濱埠頭に御出迎へ申上ぐる旨を述べさせられ、御航海の恙なきを壽がせられ、今回遙々の御來訪に 天皇陛下には殊の外御待兼ねの趣を申上ぐるや皇帝陛下におかせられては 天皇陛下の御厚意、御歡待を深く謝せさせ給ひ、秩父宮殿下とのゆかり深き再度の御對面を御悅び遊ばされた

○

かくて殿下には林權助男以下の接伴員を御紹介申上げ、皇帝陛下また御親ら沈宮內府大臣以下特任官以上の扈從員を御披露あらせられ終つて末次橫須賀鎭守府長官に謁を賜り同十時二十分比叡はじめ各艦の舷上から一齊に起る萬歲奉唱の答舷禮、三度あがる皇禮砲中を舷梯より御退艦、嚮導艇、先導艇、第一、第二の各扈從艇からなる海上序列をもつて海陸空の御歡呼を浴びさせられつゝ同十時三十八分第四號岸壁突端の浮棧橋に御來訪の御第一歩を印せられた、御後からは儒者の面影ある背廣型の供奉服を着けた沈宮內府大臣、肥滿の張侍從武官長など供奉員色とりどりの大禮服正裝で續いて上陸する、仰げば皇室より御贈進の名譽ある大勳位菊花大綬章はじめ多難だつた建國記念功勞の各徽章を御胸間に燦めかし給ふた皇帝陛下は、大元帥の御正裝御凛然と肇國以來の大業、長途の御航海に御疲勞の色も拜さず豐かな御長身を堵列の海軍儀仗隊前に運ばせられた、御答禮の擧手を送られる都度キラツキラツと輝く蘭花帽章搖れる黃色の前立の房々しさ御英邁をしのばせる廣き御額その下に拜する御仁慈深い御瞳、高貴の御出を語る御隆鼻初めて御力强き御立派な御姿を眼のあたりに拜して陸と海とには萬歲のどよめきが起り滿洲國々歌が莊重に吹奏される

○

陛下には秩父宮殿下と並ばせられ、海陸の御順序で儀仗隊を御閱兵、御沙汰によつて御迎への飯田稅關長以下に御會釋を賜りプラットホーム下で石田神奈川縣知事、大西橫濱市長捧呈の奉迎文を嘉納あらせられた後、同十時四十五分日滿兩國民歡呼の嵐をついて宮廷列車に召され、一路東京に向け臨港驛を御發車遊ばされた

中央銀行が突如 預金利子引上
貸出利子は從來通り

滿洲中央銀行では最近の經濟界の情勢に鑑み金融調整のため預金利息の引上をなした、改正預金の利率は左の通りである

（一〇、〇〇〇に付き日息）　改正利率
活期有欵　三角　同率
特別活期有欵　八角　七角
通知　有欵　一元　八角
定期存欵（六ヶ月）負息五厘

尚一般貸出利率は從來通りで變更はない

御訪日實況
各映畫館で上映

滿洲國通信社撮影にかゝる皇帝陛下御訪日の實況を收めた記念映畫が、八日左記により一般に公開されることになつた

（第一報）橫濱御上陸、東京驛頭の兩國 陛下歷史的御交驩、赤坂離宮御着宮城御參入、聖上陛下赤坂離宮へ御行幸 聖上陛下宮城へ御還幸

最初宮內府に於て 皇后陛下[illegible]は各滿洲國官廳、司令部

午後六時半　長春座
同　七時半　城內龍春電影院
同　八時半　新京キネマ

濱離宮で 鴨獵御催し

【東京國通】畏き邊りでは愈々六日御來訪遊ばされる皇帝陛下に扈從する沈、謝各大臣等同國の顯官八十餘名の招待に關し御慰勞と兩國顯官交驩の思召から九日濱離宮に於て鴨獵を催うさせられ湯淺宮相より沈宮內府大臣以下を御招待する事となつた、當日は大觀兵式終了、皇帝陛下赤坂離宮に御歸還の後御招待を受けた扈從員は濱離宮に至り、宮內省側からは湯淺宮相以下接待に當り廣田外相等外務首腦部も出席、こゝに日滿顯官が打解けて春の半日を鴨獵に打興じ、更に午餐を賜はる由である

產金買上價格

昨五日財政部は產金買上法に基く產金買上價格を一瓦につき國幣三圓四角五分と決定した

サルバドル國駐日總領事に 皇帝謁見を賜ふ

【東京國通】昨年五月日本に次で滿洲國を承認し全世界をあつと云はせた中米サルバドル國の初代駐日總領事レオンシゲンザ氏は此度皇帝陛下御訪日が決定されるや是非とも目のあたり拜謁したいと云ふ熱情を懷いていたが、遂に意を決し之を丁滿洲國駐日公使に打明け謁見方を懇請したところ、丁公使も種々考慮の結果、七、八日頃赤坂離宮で謁見の形式の下に晴れの謁見を賜る事になつた、光榮の氏は語る

まだ正式の通知は無いが多分御謁見のお許しがあるだらうと思つてゐます、千歲一遇の光榮に浴する譯で之を聞けばサルバドル全國民はおそらく歡呼の聲を擧げるでせう謹んで光榮の日をお待ち申上げてゐます

清明節のため 取引所休業

六日は清明節のため新京取引所は前後場とも立會取引を休んだ

その日く

□蘭花の國の元首、日出づる國の天子とけふ固き御握手を

□有史三千年、東亞にこの交驩を見る、この前には百の聯盟もまた何等の力ある

□滿鐵が水道料の値上げを行ふ妙なことに倣ふ癖がはやつてこまつたもの

□中銀預金利上げを發表、これだけはまねること倣ふことも可

□增築に增校をしても殖える兒童を收容するに足らぬ新京、日本の姿そのまゝ

人事往來

▲石本憲治氏（滿鐵總務部長）滯京中のところ六日飛行機でハルビンへ
▲山根正直氏（奉天鑛業監督署）五日來京國都ホテル
▲堀內竹次郎氏（哈爾賓航政局）同
▲片岡雅八氏（澤山商會支配人）同
▲長久忠氏（朝鮮融資）同
▲宮本喜一氏（鮮滿運輸支配人）同
▲枡田直次氏（會社員）同
▲森喜代八氏（同）同
▲岡田幸次郎氏（同）同
▲赤松茂氏（岩井商店）同
▲宮本源太郎氏（松下電氣）同
▲村田敬香氏（大阪實業家）同
▲吉永仁藏氏（橫濱商人）同
▲リチャード、ストック氏（獨逸商人）同
▲宮本登氏（吉林國際運輸支店）同
▲ビーダブリユー、ターフー氏（英國商人）同
▲武田龜吉氏（大連會社員）同
▲村木啓次氏（同）同
▲辻川佐助氏（吉林會社員）同
▲安藤一等軍醫正（關東軍々醫部附）五日午後歸京
▲山本繁雄氏（鐵路學院）六日午前新京通過ハルビンへ
▲北島孝人氏（大連請負業）五日午前來京ヤマトホテル投宿六日午前發奉天へ
▲三堀辰五郎氏（滿鐵）五日正午來京ヤマトホテル投宿
▲藤田仙太郎氏（四日市會社員）五日午後來京ヤマトホテル投宿
▲中野篤三郎氏（大阪會社員）同
▲加藤新吉氏（同）同
▲酒井温氏（神戸會社員）同
▲齋藤源治郎氏（吉林醫師）同六日午前發吉林へ
▲森島守人氏（ハルビン總領事）六日午前發ハルビンへ
▲倉知鐵吉氏（貴族院議員）同
▲關根齊一氏（日露協會）同
▲橫井午三郎氏（東京會社員）同奉天へ
▲鷲尾健三氏（滿洲工業專門學校教授）同大連へ
▲宍道七郎氏（同）同
▲影田提摩太氏（岩越部隊通譯官）五日午後來京名古屋ホテル投宿
▲宮本九郎氏（大林組大連出張所員）同
▲濱口幹三郎氏（同）同
▲靑山正人氏（牡丹江會社員）同

團体

▲滋賀師範學生二十五名七日午前六時四十分來京同日午後一時五十分發南行
▲ハルビン特別區立師範科生五十名七日午後三時來京同四時發南行
▲大分縣立竹田中學生五十二名十日午前七時三十五分來京同日午後四時發南行

軍馬をかり受け　乘馬熱を鼓吹
新京体育聯盟馬術部　本年の新プラン

非常時に備ふ

春はスポーツ、殊に壯快なのは乘馬である、春は馬に乘つて郊外の散策に出かけるのも乘馬ファンならでは味はふことの出來ないものであらう、新京体育聯盟馬術部では時恰も非常時を控へて何人もこの愉快な乘馬位は一通り心得て一旦緩急あつた場合、銃後の人といへども第一線に立つだけの覺悟はぜひ日頃から決めて置いて欲しいと本年は關東軍司令官の認可を得て關東軍管下の軍馬を無料で借受け一般民衆のために大々的に乘馬熱を鼓吹しやうと大乘氣である、本年のスケヂュールによると

五月毎週土曜日午後　馬術講習會
四月下旬遠乘會（南嶺方面）
五月中旬同上（寛城子方面）
五月下旬同上（吉林方面）
六月中旬遠乘會（公主嶺方面）
七月　同上（新京郊外）
八月　馬術に關する講習と映畫會
九月　大連に於ける全滿馬術大會出場
十月　高等馬術講習會
　遠乘會（南新京方面）
十一月　馬術大會
　遠乘會（農安方面）
十二月　馬術座談會
　馬術を中心としたる映畫會

三月下旬　新京郊外遠乘會と矢つぎ早に各種行事を行つて馬術奬勵に當らうといふので、その經費なども普通乘馬會のやうに高額な會費を徴收せず出來得れば体育聯盟の補助程度で廣く一般に無料開放する計畫である

バス開通にこがれる　鐵道北の居住民
痛々しい通學兒童六十名

四月一日より滿鐵新京驛構内跨線橋は永久に通行を禁じたため鐵道北より室町小學校に通學する兒童六十餘名は東五條を迂回することゝなり其の不便は尠くないのみならず本年入學の兒童十名は單獨歸宅出來ず毎日父兄が學校まで迎へに來てゐる有樣で學校側としても通學兒童のため鐵道北バス運轉を一日も早く實現するやう希望してゐる

西公園プール　近日愈よ着工
七月始め完成豫定

水泳ファン待望のプールもいよ／＼近日中に一般工事入札に附し直ちに着手のうへ遲くも七月始めには完成することになつた、縱五十米、横二十五米深さ一米二乃至三米五で照明裝置その他全く理想的なもの、この工費約二萬圓の豫算で公園の新擴張區域内に新設される

木材運賃の低減を叫び
木材組合總會

北鐵接收と共に改訂された新制運賃は旅客貨物の一部は非常に低減されて貨客の輻輳を來してゐるが、この反面において一部特産物および木材の運賃は非常に高率となり當業者の死活問題であるといふので新京木材商組合では五日午後三時から記念公會堂第四談話室で役員會を開き對策を協議した、即ち從來接收前においては北鐵東部線牡丹江方面から新京に至る木材運賃は一立方尺十三錢見當であつたものが新制運賃では二十七錢となり、またハルビン新京間は約三割、興安嶺地方からの積出しは約二倍半の高率となつたので契約濟みの木材を背負つて積出すことも出來ずまた山積のまゝ置くわけにもならず何れにするも破産の一歩前にあるといふので、ハルビンの木材組合と聯繫して鐵路總局に新制運賃の實施延期方を請願することゝなつた

馬車夫を毆り　强奪捕はる

新京城内白文科方※馬車夫師永泰（二七）が六日午後九時頃城内西五馬路より二名の滿人客を乘せ附屬地大和通大陸春横の小暗い場所にさしかゝつた時客の一名が馬車夫に向ひ「五圓札だか釣錢があるか」といつて車を停めさせ馬車夫が「一圓位はあるだらう」といつて小洋をとり出し薄暗いランプの光で金を勘定してゐるところを矢庭に强奪し富士町四丁目から三笠町に出で平康里に逃げ込んだが後より馬車夫が「馬賊々々」と連呼して追つかけて來たので同附近警戒中の新京領警署谷口刑事、張巡捕、于巡捕がひつ捕へ本署に引致取調べると犯人は長春縣伊通生れ孟憲文（二七）同孟憲東（二二）と判明餘罪嚴重取調べ中

鳥居その他　大連に着く

さきに岡山を發送した新京神社の石の鳥居、玉垣および手洗鉢は五日大連に着いた旨電報があり、鳥居の寄贈者中央ホテル主松原未亡人らはこれが受取りのため六日大連に向つた、近日中に新京に着くはず

人力車は安く　自動車は上る
乘り物税改正實施

さきに地方委員會に附議された乘りもの税の改正は、いよ／＼四月一日から實施されることゝなり、新京區公示第二四號を以て發表されたがその内容を檢討すると乘用馬車、荷馬車には變りなく

	（舊）	（新）
人力車營業用	七〇 錢	四〇 錢
手曳荷車	三〇	二〇
乘用自動車		
自用	五〇、〇〇	
營業用　四人乘以下	三、〇〇	五、〇〇
五人乘以上		六、〇〇
乘合　四人乘以下		三、〇〇
五人乘以上		五〇
定員廿人以下	四、〇〇	五、〇〇
同上超ゆるもの十人又は未滿		一、〇〇
貨物自動車　積載量一噸以下		四、〇〇
一噸を超ゆるもの、半噸又は未滿	四、〇〇	五、〇〇
特殊自動車（靈柩車）		四〇〇
自轉車	三〇	
二輪車		三〇
三輪車		四〇
リヤカー付		四〇
自動自轉車　二輪車	六〇	一、〇〇
三輪車		一、四〇

リヤカー又はサイドカー付一、四〇
リヤカー（新設）一〇

以上の通り手曳および人力車は値下されたが自動車はこれを區別して小さいものは從來通りとしそれ以上はいづれも値上げされた

顚覆負傷の　警備兵今朝歸京

五日正午京圖線明月溝驛の椿事に遭難した新京警備隊〇〇〇名は六日午前十時四十分新京着臨時軍用列車で負傷兵三十一名全部を吉林病院に殘したまゝ異樣な緊張ぶりで山内隊長指揮のもとに凱旋した、驛頭には戰友、在鄕軍人、國防婦人其他有志の歡迎あり驛前廣場で點呼を終へ同十一時二十分進軍喇叭も勇ましく威風堂々原隊へ歸還した

雉も鳴かずば
「强盗」と騷いて遂に射殺さる　鐵北の朝鮮人過る

五日午後九時三十分頃新京鐵道北孟家橋韓家屯三十四平滿醬園、本籍朝鮮平安南道大同郡古平面生れ朝鮮人揚世鎭（五二）方にモーゼル拳銃所持の滿人二名が表門より侵入し揚世鎭方同居人韓俊觀に對し滿洲語で「金を出せ」とモーゼルを擬して脅迫金錢を强要したが生憎二人とも滿洲語が皆目分らぬので手振りで「金は一錢もない若し疑ふなら家内を探して見よ」と返事をしたところ犯人はそのまゝ立去らうとして表へ出たとき、別室に居た揚が「泥棒だ」と叫んで飛び出し犯人の一名に背後より抱きついた瞬間賊はモーゼルを發射一彈は左胸部を貫通、一彈は頸部に擦過傷を負はせ闇にまぎれていづれへか逃走した、被害者は直ちに滿鐵醫院に擔ぎ込み應急手當を施したが六日午前七時頃絶命した、當夜同家に居合せた男は最近朝鮮から來京したばかりで地理不明のため事件後三時間を過ぎて漸く領事館署に屆け出で同署では直ちに實地檢證をすると共に犯人逮捕につとめたが時すでに遲く遂に逮捕するに至らなかつた

セパードの失踪は　泥棒の所爲か
新京署の眼光る

近頃市内の畜犬が頻々として失そうし愛犬家を極度に危惧させてゐるがその失そう狀況を見るにいづれも鎖付のまゝであり且つセパートに限られてゐるところより單なる失そうではなくして一昨年頃セパードを専門に盜んでは圖々しくも新聞に「優良セパードを讓る」などの廣告を出し賣却してゐたこともあるので其の筋ではてつきり畜犬専門泥の仕業とにらみ内偵を進めてゐるが愛犬家は此際充分注意することが肝要である

日鮮旅館の　驛待客引統制

新京驛では從來日本人及び朝鮮人旅館客引は一旅館につき二名づゝ構内に出入許可してゐたがこれでは構内旅客取扱ひにみだりに困難を極めるばかりとあつて新京驛では四月一日改札制度實施とゝもに一旅館につき一名づゝを構内立入りを許可し一名は出口構外白線内に整列させることになつたなほ入場客引には旅館主名儀で一旅館につき一枚の定期劵を發賣することになつた

京濱、滿鐵　接續作業進む

新京鐵道事務所工務係では滿鐵線及び京濱線接續の爲に要する火葬場附近迂廻線の新設を急いでゐるが同係では新京保線區員とゝもに同迂廻線敷設豫定地の測量に連日出張してゐる、なほ同時に新京保安區に於ても電線架設に要する實地調査に毎日現場へ係員が出張してゐる

折柄の烈風に煽られ　鐵北の晝火事
滿人宿舍八棟全燒
原因、損害目下取調べ中

六日午後零時二十分ごろ鐵道北住吉町一丁目十二番地小松製材所内滿人宿舍から發火八棟坪數約四十坪を燒却幸ひにして人畜、木材の被害は免れたが折からの烈風で一時は大騷動なしたが新京消防隊の消火に努めた結果同一時鎭火した、なほ原因損害については目下新京署で取調べ中

春の六大學リーグ　試合日割決定

運動

【東京國通】六大學野球リーグ戰は二シーズン制復活し來る廿日の法帝戰を皮切りに春のシーズンを開くこととなつた、春のシーズン試合日割左の如し

△四月二十日、法政對帝大、明大對慶應
△四月廿一日、明治對慶應、法政對帝大
△四月廿七日、法政對早大、帝大對立教
△四月廿八日、帝大對立教、法政對早大
△五月四日、帝大對明治、法政對立教
△五月五日、法政對立教、帝大對明治
△五月十一日、明大對早大、立教對慶應
△五月十二日、立教對慶應、明大對早大
△五月十八日、帝大對慶應、明大對法政
△五月十九日、明大對法政、帝大對慶應
△五月廿五日、立教對早大、法政對慶應
△五月廿六日、法政對慶應、立教對早大
△六月一日、明大對立教、大對早大
△六月二日、早大對帝大、明大對立教
△六月八日、早大對慶應
△六月九日、早大對慶應

京都武德祭　選手詮衡中
滿洲から十名

京都武德祭第三十九回大演武大會は來る五月全國各支部から武道選手が集り大試合が開催されるので目下滿洲武德會支部では各支所に命じ選手詮衡中であるが全滿を通じ柔劍道選手は十名の豫定である、この外個人申込者は各支所を通じ申込まれたいと

陸上競技部の　驛傳選手詮衡

新京体育聯盟陸上競技部では六日午後五時から本野理事以下役員選手二十五名は新京割烹に集合し運動場の擴張の件五月第一日曜日大連で開催される滿鐵運動派遣選手決定、本社並に盛京時報主催の新京吉林驛傳マラソン選手決定、その他諸事項につき協議することになつた

卓球大試合　愈々あす擧行

新京体育聯盟並に滿洲國卓球協會主催本社、大新京日報後援の日本學生卓球聯盟招聘の滿洲國軍、日滿聯合軍の大試合は七日午前九時商業學校講堂で學生軍を先頭に續いて滿洲國、日滿聯合軍の入場式があり終つて滿洲國側卓球協會理事劉長貴氏の開會挨拶があり兩軍練習後直に滿洲國軍との試合が開始される、なほ學生軍は監督三上登氏（早大）の引率の下にマネーヂャー吉林康雄氏（慶大）主將石村舜之助氏（立教）以下七選手は六日午前七時三十五分來京体育協會、滿洲國卓球協會兩役員の出迎を受け、滿鐵義齋會館に投宿した

映畫檢閲は　大連で統一
四署檢閲廢止

關東局保安課では今回新に活動寫眞フイルム檢閲規則を公布したが同公布とゝもに從來大連、新京、奉天、安東の四署で檢閲を實施してゐたが、各署の檢閲が統制されずまち／＼となつてゐるのでこれが統一を圖るため十日から一齊に關東局大連檢閲所（大連署内）で實施することに決定した、この外時事、儀式映畫は從來の四署で檢閲をなすことになつた、なほ從來の檢閲統計を見ると大連署の檢閲數は總檢閲數の七割を占めてゐるので、同地で檢閲を行ふが最も適當である

福祉委員制度の　お膳立全く成る
所謂〃方面委員制〃と同格　五月一日から實施か

久しく滿鐵の懸案となつてゐた方面制度實施は新年度早々からまづ、新京、奉天、安東の五大都市に試驗的に實施することゝなり準備中のところ新京側の成案は最近やつと出來上つたもやうで、發すところだゞ委員の顏觸れに過ぎないが、これとても大体現在の區長を以て振り當てられることになつてゐる、目的はいふまでもなく、防貧救貧事業が主でその名稱も方面委員といはず福祉委員といふのであつて、全新京を十一區に分ちそれ／＼各區長或はそれに代る適任者が選ばれることになるであらう、奉天、安東と一齊に實施の關係上豫定より多少遲れて五月一日から實施されるのではないかと見られてゐる

支那官憲　大東公司員を不法監禁

【天津五日發國通】支那側官憲は四月三日大東公司員滿人六名を不法監禁し邦人公司員柴田憲治氏が現場調査に赴くや拔刀威嚇し不法にも捕縛の上公安局に引致拘留した、又同地税關は公司用品を差押へ或は不當の課税を爲す等不法の限りを盡して居り事態は益々惡化してゐる

黎明會　女兒舞踊會

黎明會女兒舞踊會は七日午前八時から十二時まで記念公會堂第二集會室で行ふ

池田警部　口述試驗へ

關東局警務部警務課警部池田猷一氏はさきに行はれた高等科生筆記試驗合格者の口述試驗が六日奉天警察署で施行されるので試驗官として五日午後四時發列車で奉天に向ひ出發した

神前結婚式

新京神社で神前結婚が一つ一新郎本籍山形縣現住所新立街二六林太郎弟橋本林落氏（二六）は新婦秋田縣由利郡現住所北安路一三六直八郎妹加藤服子孃（二二）と五日午後一時擧式

百弗犯人　日本へ逃走

【東京國通】米國シカゴを中心に荒し廻つた殺人及び放火の兇悪な犯人ヘリーブラウン（五五）が昨年八月東洋方面に逃亡しイリノイ州檢事局で各地に手配して捜査中のところ、此程右犯人と覺しき者が帝國ホテルからエス、エフ、ブル或はエス、エブ、ブルールと變名して米國の親戚宛に屢々手紙を出した事が判明、イリノイ州檢事局は米國大使館を通じ外務省に逮捕方を依頼したので警視廳より帝國ホテルに手配したが既に逃亡後で四日兵庫縣外事課にも手配があり捜査中であるが、右犯人は身長五呎六吋、シカゴ警察では逮捕に百弗の懸賞金を附してゐる

日の出を拜する　つどひ

七日（日曜日）朝五時五分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻五時十一分）市民早起會は五時半から

日本基督新京教會集會

一、日曜學校　午前九時
　－振起日－
二、朝　拜　午前十時十分
　「取税人マタイ」　吉川　牧師
三、夕　拜　午後七時
　－臨時總會－
　「使徒行研究」　吉川　講師
御來聽歡迎！

けふの銀相場

國幣對金票　一〇九円六〇
鈔票對金票　一三三、四〇
國幣對鈔票　八二、九〇
現大洋對鈔票　一二〇、四〇

天氣と氣温

明日の天氣　南西の風晴一時曇
日の出　午前五時十一分
日の入　午後六時十二分
月の出　午前六時五十五分
月の入　午後十一時一分
けふの氣温　最高　一六度　最低零下　〇度四

新撰爆笑隊

（禁上映上演）

辰野九紫作　永田八浦關英太朗畫

時代篇

四九　珍版大津繪（四）

按摩はしやべる。——

「旦那方はい、日に御座らしたア。今月は宿のはづれでトテも面白い芝居がありましたぞナ。」

「へえ、雨の降るのに？」

「ハイ、それが野天の興行と來ては、旦那には勿体ないやうな話なんで……」

「ははア、渡世人の出入か。」

「いゝえ、そんな勇しいんぢや御座らんが、相手は左様……お客様みたいな二人に、この土地のあぶれ百姓十四五人と來ては喧嘩には勿体ないやうな話なんで……」

どうやら、それは彼等の一件らしいので、正に微苦笑ものである

「成る程、其喧嘩の原因は？」

「それがナ、あなた方の前だが二人伴れの旅の者が柄に似合ぬ色事師でナ。」

「あはん！　どつちが？」

「さア……どつちがどつちとも申されませんが、其奴等がさる御新造の娘御を手に入れて、兩人の花と眺めて京上り、都の名所見物と洒落くさつたで、亭主の驚きや如何ばかり……」

「何だか少しヘンだぞ。」

「いや、それに間違ひは御座りませぬ。現に、私がこの耳で聞きたてのぽやぽや、まだ湯氣か出て居りませうがナ。」

「うん、鼻から水が出てる。」

「これは子供の時分からの性分で、なかなか癒りませぬ。いつもツルツルとすゝつてばかり居りましたので、うさんなぞと申す渾名が附いとりまして、阿母の嘆きや如何ばかり……」

「そんな事はどうでもいゝや」

「いゝえ、よくは御座らん。——自分の壽命を三年縮めても若しうないによつて、どうぞやどうぞ[illegible]て育てた甲斐もなく、親の因果か眼に抜けて、生れもつかぬ盲人の仲間に入りまして。」

「なんだ、按摩さんの身の上話か。」

「ハイ、お話し申せば長いこと……」

「まアまア、それは晩りにゆつくり伺ふことにして……先刻の續きをやつて臭んねえ。」

「へえへえ、お饒舌を致しますと療治の方がお留守になり勝ちで……それでは、この筋をかういふ工合に揉みますかナ。」

「あツ、痛いいたい、そこは先刻やられたところで、どうにも我慢がならねえ。」

「左樣々々。今日のどん泥合戦のお話しでしたナ。これは國への土産に是非見せて置きたかつたですが一足違でも御座りましたか」

「多分、そんなこつたらう。おいらが通つて來た時には、何の話も無かつた。」

「それはそれは惜しいこと致しましたなア。」

兎角、脱線しやすい按摩の語るところによれば、唄の文句にある通り、土山附近は雨の多い土地で天候に恵まれぬ水呑み百姓は仕事にあぶれ勝ちだ。そこへ今日のお晝過ぎ、見も知らぬ旅人が現れて僅か一日の臨時雇ひではあるが、十四五名の失業救濟を行つた……といふと大層剛腹で人聞きがよいが、その男が實は豐川の蟹平であつた。——甚だ意氣地のないことでお恥しい次第だが、自分には過ぎたもの〻美しい女房を、金の力で横取りをした二人組の阿呆がゐるで、もう一刻もすると、其奴等が彼女を仲に挟んで上つて來るから、どうか義俠的なお百姓衆のお力によつて、今後の臨にも世の中の懲戒に——一つやッつけては下さるまいかと涙を流さんばかりの願ひであつたとか。

ラヂオ　七日（日曜）　新京

午前之部

六、〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六、一五　ラヂオ體操（大連）
引續き　入港船の御知らせ（大連）
七、〇〇　ラヂオ體操（滿語）
七、一五　ラヂオ體操（大連）
七、三〇　朝の音樂（大連）
八、三〇　子供の時間（東京）
　ラヂオ世界見物
　（一）滿洲國　久留島武彦
　伴奏並效果指揮　福田宗吉
九、四〇　講演（東京）
　滿洲國皇帝陛下靖國神社御參拜に際して　陸軍大將　荒木貞夫
一〇、一〇　子供の時間（滿語）
　故事　好弟兄　奉天高級商業學校
一〇、四〇　大鼓　草船借箭　朱箎安
　唱　菱花　絃子　于茂林　銅胡　遲松樵
一〇、五九　時報（東京）
一一、五〇　講演（全日滿中繼）
　盟邦國民の熱誠なる奉迎を謝す　國務總理大臣　鄭孝胥
　通譯國務總理大臣秘書官　白井康

午後之部

〇、二〇　落語（東京）　蹴同志　柳家金五郎
〇、五〇　新人の午後（東京）
　一、謠曲　夜討曾我　市岡鄕三
　二、琵琶　西鄕隆盛　葛生桂雨作詞　永田錦心作曲　山口義雄
　三、義太夫　攝州合邦辻（庵室の段）　淨瑠璃　柴野筑波　三味線　豐澤團八
　四、俗曲　正調江差追分節　唄　齊藤清一　尺八　青柳旭泉
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）
五、〇〇　子供の時間（東京）
　童話劇　お釋迦樣　伊東豐作　東京童話劇協會
五、二五　氣象通報、番組豫告
六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　ニュース
六、三〇　日曜特輯ニュース演藝（東京）
七、〇〇　花の週間（第一夜）　都踊—京都祇園新地歌舞練場より中繼—
　謠曲　今樣鏡　猪熊淺麿作詞　稀音家六四郎作曲　祇園連中
　一、池邊の鶴（場景）
　二、卷絹
　三、寢覺
　四、源氏供養
　五、葛城
　六、熊野
七、四〇　浮世節（名古屋）
　一、お座付（花が咲きそろふ）
　二、咲いた櫻
　三、トッチリトン（石のひき臼）
　四、カンチロリン（下にゐる）
　五、花の彌生
　六、米山より（元錄花見踊）　立花家橘之助　ツレ彈　立花家橘次
八、〇五　管絃樂（聲樂付）（東京）
　一、獨唱と二重唱（長門美保　下八川圭祐）
　合唱（ホワイト合唱團　オリオンコール）
　管絃樂　日本放送交響樂團
　指揮　山田耕作
　獨唱二重唱及合唱付管絃樂曲「巴里佛國寺にて獻ぐる曲」（野口米次郎作詞　山田耕作作曲）
　二、いのり（フランク原作　ピュッセ編曲）
八、三〇　時報、ニュース（東京）
八、四五　ニュース、氣象通報　番組豫告（滿語）
九、〇〇　舊劇　天堂州　新京鐵路局戲劇研究社票友　孟普菴　吳遠　外文武場面諸位
九、四〇　時事解說（鮮語）　林炳涉
一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱）

轉居

▲十三號の東へ
▲高崎熊彥氏（大分縣）八島通り一番地ノ四へ
▲駒場久直氏（茨城縣）東三條通三十二番地へ
▲田中基博士（大阪府）室町二丁目一番地へ
▲中村淸氏吉野町から長慶街代用官舍丙號二百三十號へ
▲酒林俊三氏山吹町から蓬萊町一丁目十九番地へ
▲大谷佐京氏電信隊から室町四丁目一番地鐵道從業員合宿所へ
▲綾木足雄氏同
▲緒方敏太氏義和路から蓬萊町一丁目十七番地へ
▲鈴木繁若氏吉野町から日本橋通り八十二番地十五號鈴木方へ

吉凶禍福

▲高井源太郎氏（日本橋通り二十四番地）次女弘子さん二十五日出生
▲中野敬太郎氏（朝日通り七十一番地岩崎方）長男正雄さん三十一日出生
▲廣島丈夫氏（入船町二丁目五番地）女康子さん二十六日出生
▲成松勘藏氏（羽衣町二丁目二番地）三男晋さん三十日出生
▲小松ヤスさん（祝町五丁目十四番地ノ七）四日午前十一時四十分死亡

附記

新京ニ於ケル上水道ハ其ノ行政區劃ニ依リ現在滿鐵、國都建設局並ニ市政公署ニ於テ各別ニ施設經營シツツアルカ如斯隣接セル地域ニ於ケル斯種事業ノ經營內容ハ極力之ヲ同一化セシムルト共ニ事業遂行ニ當テハ常ニ有無相通シ充分連絡協調スルノ要アリ茲ニ於テ會社ハ右方針ニ基キ新京附屬地ニ於ケル事變後ノ急激ナル人口增加ニ對スル給水ニ關シテハ會社既設水源ニ依ル外ハ之ヲ國都建設局ヨリノ補給ニ俟ツコトトシ同局ト協定ヲ遂ケタリ

而シテ其ノ料金關係ヲ見ルニ日常市民ノ生活ニ最モ密接ノ關係アル家事用水ニ就キ滿洲國側ハ一立方米國幣一五錢ナルニ比シ會社ハ金一〇錢ニシテ其ノ間甚敷懸隔アル而巳ナラス現ニ會社ハ一日總配水量ノ約三分ノ一ヲ國都建設局ヨリ購入配給シツツアル狀態ナリ

從テ將來新京附屬地人口飽和狀態トナリタル場合其ノ總配水量ノ約二分ノ一ハ依然滿洲國側ヨリ補給ヲ受クル必要アル之カ購入單價モ國幣一三錢（換算其他漏水率ヲ見込ムトキハ約金一七錢トナル）ナルニ比シ新京水道給水原價ハ金利ヲ見込マスシテ尚且一立方米金一三錢五厘七毛ヲ要シ之ヲ金一〇錢（家事用水）ニテ供給スルコトハ會社ハ多大ノ犠牲ヲ拂フ而巳ナラス叙上ノ如ク同一地ニ於ケル日滿上水道經營ノ實狀ニ即セサルヲ以テ新京ノ特殊事情ニ鑑ミ今回別記ノ通水道料金ノ改定ヲ為シタル所以ナリ

新進青年手合【其一】

先番　高川格（二段）
互先　瀬川良雄（二段）

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一二三四五六七八九十土圭圭古圭夫古大九

●一　はノ四
〇二　よノ四
●三　ほノ四
〇四　にノ十五
●五　よノ十六
〇六　れノ十六
●七　たノ十四

六段　久保松勝喜代講評

瀬川二段は前回に於て苅谷二段の六人目を喰ひ止めて、意氣畢る。是れに向ふ今回の登場者は光原六段の秘藏弟子、日本棋院の大手台に於ても、相當な成績を揚げて居る高川二段である。

黑一の小目は古來の正法である白二を（い）なら黑一に響きが薄いから、黑三は（ろ）に據つたであらう。譜の白二に對しては黑三と締り、白二と黑三とが同位置で、黑一だけ先着の譯である。

白四は飽く迄も位を張る趣向。黑五も高目で對抗した。白六と懸らぬと、黑が六と締りをするだらう。

黑七の手では（は）に頂け白（に）黑（ほ）白（へ）黑（と）も定石であるが、又黑七で（ち）に頂け、白（へ）黑（り）白（ぬ）黑（る）白（に）黑（を）白（わ）に打抜き、黑（か）の時、白（よ）と征富りを打ち、黑七白（た）黑（れ）白（そ）となる石立もある。

譜の黑七も高目本來の手として良い。

居住消息

▲小澤信夫氏（岐阜縣）芙蓉町一丁目陸軍官舍五十號ノ一へ
▲佐々木眞人氏（神奈川縣）北大街中央銀行總行內へ
▲下田九一氏（東京府）山吹町二丁目二番地陸軍官舍六

四舊　日曜　月三　癸丑　七五　先勝　日日　收　房宿

●一白の人　人の爲めに勞して却て怨みを受くる注意日　庚と壬と癸が吉
●二黑の人　射倖心を去り何事にも誠意を以て進むべし　乙と丙と丁が吉
●三碧の人　正道に依り進まば何事も我を妨ぐるを得ず　丙と庚と癸が吉
●四綠の人　刻苦の甲斐空しからず意外の後援を得べし　丁と庚と乾が吉
●五黃の人　運氣壯なるが如く見えても福の授からぬ日　甲と丙と丁が吉
●六白の人　穩健に進めば大吉浮薄の行動は大凶なる日　巽と丁と癸が吉
●七赤の人　草木の種が芽を出し追々と成長する如き日　丙と壬と癸が吉
●八白の人　平凡に流るゝとも無事なるを結構とすべし　甲と卯と乙が吉
●九紫の人　幸運なる日にて求めぬ利得まで入込むべし　庚と辛と丑が吉

公告

今般新京水道料金ヲ左記ノ通改正シ昭和十年五月一日ヨリ實施致候ニ付此段公告候也

記

一、湯屋營業
　一立方米迄毎ニ　金八錢
二、噴水、瀧、泉池、庭園其他娯樂用
　一立方米迄毎ニ　金四〇錢
三、工業用
　一立方米迄毎ニ　金一八錢
四、工事其他一時使用ニ供スルモノ
　一立方米迄毎ニ　金二六錢
五、氷滑及道路撒水用ニ供スルモノ
　一立方米迄毎ニ　金一〇錢
六、前各號以外ノモノ（除防火用）
　一立方米迄毎ニ　金一〇錢
七、工業專用水
　一立方米迄毎ニ　金一三錢
八、切符給水ハ〇、〇三六立方米（約二斗）迄毎ニ金九厘トシ水栓所在地ニ於テ切符引換ニ給水ス

以上

昭和十年四月五日

南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　武田胤雄

二年度に豫定された交通部新規計畫

部内組織も根本的に改正

交通部では新年度事業並に之が豫算の編成につき既に數回に亘り豫算會議を開いたが大體本月中旬迄には

決定

をみる筈である　新年度事業費目として大なるものは路政司に於ては水運施設、特に營口の埠頭設備、燈臺設備はじめ河港設備等あり、自動車事業費も相當額に達し郵務司に於ては國内郵局の充實等がある、豫算を伴はないものには諸官制、法規の新設乃至改正がある、中でも郵務條令の根本的改正、自動車事業取締法規、私設鐵道取締法規等交通部行政の基礎を確立する上に於て康德二年度の大きな懸案事項となつてゐる、又對外問題として森に對支通車通郵通關問題の解決をみ、對ソ問題に北鐵讓渡が實現をみたが尚滿ソ間に郵便條約其他の問題が殘つてゐる而して昨今交通部自體の組織に根本的改正を行はんとする機が擡頭しつゝありその動向は注目されてゐるが國防的意義は論外として治安工作の上にも産業開發乃至は經濟發展の上にも交通網、通信網の整備は先づ第一義的のものであり、鐵道、通信機關の

直營

こそ行つてゐないがその他の直營事業並に監督官廳として今後の活動に俟つべきものは頗る多いとなしてゐるので根本的改組を行ふにしても內容强化に目標が置かれる事には何等變りはないものとみられる

蘭銀の利上

山室三菱銀行常務談

【東京國通】オランダ銀行利上に就き山室三菱銀行常務は左の如く語つた

最近の入電によるとスイス、フランス及びベルギーよりのギルダーに對する攻擊が盛んに行はれて居るとあるからオランダも之等の攻擊に對する金擁護政策として今回の擧に出たものであらう、之を契機として平價切下に至るか否かは一寸豫測がつかないがオランダにしろ他のブロック諸國特にフランス、スイスにしろ切下に至ると言ふことは目下の處あるまいそれよりも爲替管理政策を强化して金本位擁護に努力するだらう然しフランスは歐洲筋の不安から依然として惡い、强いのは弗で非常に先行き强調と觀測されて居る樣である

多倫躍進

多倫とは隆化縣郭家屯の西北に位置する察東特別自治區の一縣である、此處は內蒙の要地であり、熱河省にとつては重大なる門戶である、而して經濟的には蒙古貿易によつて出來た町である、同地方は昨年春までは事變前の組織をそのまま受け繼いで軍政下にあつたが、隆化縣參事官等の奔走によつて政治組織の確立、財政の整備がすすめられ、七月には縣公署の營繕も始まり同月末のラマ大祭には諸行事を盛大に行ふとともにラマ廟の復活を計り以て奧地に呼びかけた、十二月には中央銀行の支行が設置され承德多倫間の電話も開通した、更に多倫鹽を多量隆化並びに承德に輸出することとなつた

今やソ聯が外蒙を支配し新疆省を支配し漸次豐沃なる支那の中心に向つて進んでゐる時これが防壁を作ることは重大な意味を持つものである、これに蒙古自治運動は又重大なる役割を演ずる、滿洲國としては蒙鹽を蒙古人から有利に買上げること、ラマ廟を修理し逃亡蒙古人を招來すること蒙古人教育のため學校をラマ廟の所に設置すること、醫術施療を行ふこと、畜産品を買つてやること等が肝要であると考へられる

日ソ貿易の將來は著しく好轉する

ソ聯外國貿易人民委員　ロ氏記者團に語る

【モスクワ四日發國通】ソ聯邦外國貿易人民委員ローゼンゴリッツ氏は四日日本人新聞記者團と會見北鐵讓渡協定に基づく日ソ兩國貿易關係の將來に就き次の如く言明した

今回東支鐵道讓渡協定が正式調印されその結果ソヴイエト各機關が讓渡價格支拂の一部として大量に日本品を買入れることになつたので日ソ兩國間の經濟關係は著しく好轉するものと確信する、讓渡協定に基づきソヴイエト聯邦に引渡される品目は多岐且大量に亘るから右商取引には日本商社の大半が參加出來よう、勿論ソヴイエト政府當局からの註文並びに日本會社が右取引に參加出來るかどうかは値段と其他技術的條件次第で決まらう、然し現在の豫定では買入れ品目は織物類、船舶關係品、米茶、電氣機械その他を含む筈である、然し實際に註文を出すのには矢張り現地に赴く必要あり外國人民委員部では全聯邦技術工業輸入協會長キセレフ氏以下通商技術專門家からなる使節を派遣する事に決定した、余は右使節が何等困難なく立派にその使命を遂行するのを期待する東支鐵道讓渡協定で大量註文を出す結果ソヴイエト通商機關と日本産業界貿易界との關係も更に緊密を加へ得よう、日本産業界は幾多の部門に於て高度の技術的水準に到達して居る、從つてソヴイエト商業機關にとつても日本産業界よりの輸出入品目に就き認識を深める事は誠に有益であり、延いては日本商品に對するソヴイエト市場の需要も增大することとならう、同時に又ソヴイエト品の日本向輸出も增大すると信じて居る

現物支拂に

通商使節派遣

【モスクワ四日發國通】北鐵讓渡協定に基く代償として現物支拂を受ける事になつたソ聯政府は、近く日本に通商使節を派遣するに決した、右使節は全聯邦技術工業輸入協會長キセレエフ氏を主班とし通商並に技術專門委員數名より成る筈で、日本到着の上は關係當局及諸社と協議の上夫々適當の註文を發する筈である

米經濟視察團

關係各方面訪問

【東京國通】四日夜來朝せる米國産業觀察團一行は總理大臣官邸を始め關係各省、經濟聯盟、工業俱樂部等を歷訪來朝の挨拶を爲し午後五時米國大使館の茶會に次で七時半日側歡迎委員會主催の非公式晩餐會に列席した、五日は特に重要なプログラムは無いが六日午前九時團長フォーブス並に副團長キャロル兩氏は相携へて岡田首相と會見の豫定である

二月中に於る新京金融經濟概況（三）

＝朝鮮銀行新京支店調査＝

一、木材市況

前月來引續き暖氣續き加ふるに降雪少き爲出廻は例年に比し四割乃至六割位減少し居る模樣にして爲めに相場は前月に比し五分高を示すに至りたりこの爲解氷期を目前に控へて關係者は何れもその對策に苦慮し居れり一般業者の意嚮を見るに土建界の適確なる工事數量不明なる爲今日本年解氷後に於ける工事用木材の需要數量も適確なる數字は不明なるも大體前年度と大差なきものとせば秋口に入らば相當不足を告ぐるには非ざるかと言ふに一致せるものの如し

當地への月中入荷量を示せば左の如し（單位キロ）

驛名	前月	當月	前年同月
新京驛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新京站	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寬城子驛	[illegible]	[illegible]	[illegible]

月中相場左の如し（單位フート）

	四間物	二間物
紅松	八五錢位	八五錢位
白松	七四錢位	六四錢位

一、錢鈔市況

當地取引所に於ける取引狀況を見れば次の如し

◉鈔票對金票　先物　當初一二五圓八〇と穩はれ材料薄に月央迄は一二五圓搦みに大保合商狀を呈せしが廿日には海外銀塊高に一二七圓九〇と三圓方上放れて現はれ買氣旺盛に强調に推移し廿一日には遂に一三〇圓九〇の高値に躍進廿三日迄は差したる變化なく不味商狀を辿りしが廿五日には英支借款說と銀塊高に標金急落を入れ一三四圓〇五と狂奔アト月末迄は一三二圓乃至五圓間の大幅浮動商狀に推移し一三三圓五〇にて越月せり

月中出來高左の如し

期限	出來高	價格	高値	安値	平均
二月十三日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月廿八日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月十三日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月廿八日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉國幣對鈔票　先物　當初八七圓七五と平調に現はれ大保合に推移せしが廿日より鈔票好勢に軟化ヂリ安に移り廿六日には八四圓一五の新安値に低落八四圓七〇にて越月せり

月中出來高左の如し

期限	出來高	價格	高値	安値	平均
二月十三日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月廿八日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月十三日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月廿八日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉國幣對金票　出來不申

右につき市中現物相場を見るに月初より月央迄は一〇九圓台に停滯し大保合に推移せしが元宵節明二〇日には一一二圓〇三と暴騰し海外銀塊の强調に漸騰廿七日は一一三圓九〇と昂騰せしが月末廿八日は一一二圓八〇と引緩みて越月したり

一、金融市況

一般諸商況以上の如く當月前半は殆んど半休狀態にして後半亦概して閑散なりし爲金融市況も亦概して緩漫裡に經過せり只鈔票資金は前月に比し稍々緩和したりとは言へ尙幾分逼迫氣味にして金利亦引續き引緊りを續けたり

◉對前月比較增加　○同減少

			對前月比較
金勘定	預	金	[illegible]
	貸	出	△[illegible]
鈔票勘定	預	金	△[illegible]
	貸	出	△[illegible]
國幣勘定	預	金	△[illegible]
	貸	出	○[illegible]

新京手形交換高	枚數	金額
金勘定	[illegible]枚	[illegible]
鈔票勘定	[illegible]枚	[illegible]
國幣勘定	[illegible]枚	[illegible]

組合銀行爲替受拂高（單位千圓）

勘定別	送金爲替 取組高	送金爲替 支拂高	荷爲替手形 取組高	荷爲替手形 取立高	他所割手代手 取組高	他所割手代手 取立高
金勘定	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鈔票勘定	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
國幣勘定	[illegible]	[illegible]	—	—	[illegible]	—

當地組合銀行の預金貸出月末殘高につきて見るも國幣勘定貸出の幾分增加せるを除けば他は預金貸出何れも共に減少し居れり左の如し

商況欄

（四月五日前場）

海外經濟電報

（四月二日）

倫敦銀塊	二八片一六分五
同　先限	二八片一六分七
紐育銀塊	六一仙四分三

▲米棉

孟買銀塊	休會
スチール株	二九弗八分七
アナコンダ株	一〇弗四分一
米英爲替	四弗八四仙四分一
米日爲替	二八弗四二仙
米支爲替	三七弗九〇仙
英日爲替	一志六片一六分四
英支爲替	一志六片二六分一五
英米爲替	四弗八五仙八分三
印日爲替	七七留比八分七

現物	一一仙二〇
五月限	一一仙九〇
七月限	一一仙九六
十月限	一〇仙五九
十二月限	一〇仙六五
一月限	一〇仙六八
三月限	一〇仙七二

▲印棉

ブローチ	二二三留比
オームラ	一九四留比
ベンゴール	一三〇留比

▲市俄古小麥

五月限	九四仙八分五
七月限	九一仙四分一
九月限	九一仙四分三

▲カルカッタ麻袋

冑筋	二七留比四分一
鐵筋	二四留比二分一

金銀市況

●上海標金

昨引	八七三四〇
本寄	八七三六〇
步	—

●大連金鈔票

現物	寄	引	出來高
	一三三七〇〇	一三三六〇〇	一〇〇萬

四月十三日限	四月廿八日限
寄 一三三六〇〇	出
步 [illegible]	來
引 [illegible]	不
	申

●大連鈔票銀大洋

出來高	三六萬
現物	一一〇〇〇　一一〇一〇

●奉天國幣金票

現物	一〇九〇〇
▲四月十三日限 寄	九一八〇〇
引	九一四五〇
出來高	三萬

●奉天國幣鈔票

現物	一三三〇〇　一三三四二
▲四月十三日限 寄	一三三八〇〇
引	一三三一〇〇
出來高	七分

爲替相場

●哈爾濱國幣金票

現物	一〇八六五〇	
▲四月十三日限 寄	一〇九一〇〇	四月廿七日限　一〇八九五〇
引	一〇九〇五〇	一〇八九〇〇
		一〇九二五〇

●安東國幣金票

現物	一〇九一〇〇
▲四月十三日限 引値	一〇九三〇
出來高	九分
四月廿八日限	—

▲上海爲替

▲日本向

第一回	賣	一三三、二五〇
	買	一三三、七五〇
第二回	賣買	—
第三回	賣買	—

▲倫敦向

第一回	賣買	未着
第二回	賣買	—
第三回	賣買	—

▲紐育向

第一回	賣買	未着

▲大連爲替

▲上海向

一〇一〇〇〇	一〇〇八〇〇
一〇一五〇〇	一〇〇七〇〇
一〇〇九五〇	—
一〇〇九〇〇	—

▲煙台向

一〇〇四五〇	一〇〇四五〇
一〇〇五〇〇	—

▲阪神日米爲替

第一回	賣	三六佛一六分五
	買	一六分七

▲阪神日英爲替

第二回	賣	一志二片
	買	一六分一〇

株式相場

▲大阪株式（短期）

	寄	引
大新	九一、二〇	九〇、四〇
鐘新	一三五、六〇	一三四、三〇
東新	一四八、三〇	一四七、五〇
日産	九九、三〇	九八、五〇

▲大連株式（短期）

	寄	引
五品	二〇、二〇	二〇、二〇
豆新	二四、三〇	—
錢鈔	二三、七〇	—
東新	一四七、七〇	一四七、二〇
鐘新	一三五、三〇	—
日産	九八、七〇	九八、八〇
滿鐵	六五、〇〇	—
二新	二七、〇〇	二七、二〇

▲奉天株式（短期）

	寄	引
滿取	—	—
東新	一四八、三〇	一四七、七〇
鐘新	一三五、五〇	—
日産	九九、三〇	九八、七〇

商品市況

	寄	引
大新	九一、二〇	—
五品	二〇、五〇	—
豆新	二四、五〇	二四、八〇
滿鐵	六六、〇〇	—
二新	二七、六〇	—
電甲	一五、五〇	一五、五〇
同乙	一三、八〇	—
東拓	一〇、三〇	—
東亞	三一、八〇	—
日晉	六〇、五〇	六〇、〇〇
滿興	三五、三〇	—
滿毛	—	—
優先	一八、三〇	—

▲大阪綿糸

	寄	引
四月限	一九七、七〇	一九七、〇〇
五月限	一九七、七〇	一九六、九〇
六月限	一九八、八〇	一九七、五〇
七月限	一九八、一〇	一九七、七〇
八月限	一九七、六〇	一九七、四〇
九月限	一九七、一〇	一九六、七〇
十月限	一九六、八〇	一九六、一〇

▲大阪棉花

	寄	引
當限	六〇、一〇	六〇、〇五
先限	五九、五〇	五九、三〇

▲大阪人絹

	寄	引
當限	六四、五〇	六四、四〇
先限	六四、三〇	六三、七〇

▲神戸豆粕

	寄	引
四月限	四、五二	四、五〇
五月限	四、五六	四、五五
六月限	—	—
七月限	—	—
八月限	—	—

特産市況

●大連大豆　袋込

	寄	引
四月限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—
八月限	—	—

●同　豆粕

	寄	引
現物	—	—
四月限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—

●同　豆油

	寄	引
現物	—	—
四月限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—

●哈爾濱大豆

	寄	引
現物	—	—
四月限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—
八月限	—	—

●同　小麥

	寄	引
四月限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—

新京取引所市況

（四月六日前場）

●大豆（一石値段）　定期（混合百斤値段）

	寄	引	出來高
現物	—	—	—
四月限	—	—	—
五月限	—	—	—
六月限	—	—	—
七月限	—	—	—
八月限	—	—	—

●高粱

	寄	引
現物	—	—
四月限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—
八月限	—	—

●鈔票對金票

十三日限	二十八日限
出來不申	

●國幣對鈔票

寄	—	圓	—
引	—	圓	八二、〇〇
出來高	—		八二、五〇

●錢鈔

出來高	一六〇三二千	三十万九千

國幣對金票	一〇九二六〇錢
鈔票對金票	一三三四四〇錢
國幣對鈔票	八二、九〇錢
現大洋對鈔票	一一〇四〇〇錢

手形交換（六日）

	枚數	金額
金票	二〇二枚	三五五、九六六、六七九五
鈔票	[illegible]	[illegible]
國幣	一二枚	一、八六六、六五四三三

大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可
昭和十年四月七日　新京日日新聞　（日曜日）　第四千三百七十八號　（一）

新京日日新聞
朝刊 夕朝刊共十二頁
一ヶ月一圓 一ヶ月十五錢 一行一圓三十錢 同二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

皇帝陛下御訪日第一夜

天皇陛下御親しく御旅情慰めの御饗宴

シャンデリヤも特に燦々と映え 日滿親交頂點に達す

【東京國通】日滿兩皇帝の御交驩に一段の御意義を深める聖夜の御宴は、御入京當日の夕六時半から漸くせまる大内山の暮靄の中を、龍顔麗はしく御參入の滿洲國皇帝陛下を迎へ奉つて宮中豐明殿のシャンデリヤ輝く御宴場に　天皇皇后兩陛下出御遊ばされ、御招き遊ばされた秩父宮、同妃、高松宮、同妃、閑院元帥宮、伏見軍令部總長宮、同妃の各皇族殿下廿余方、丁滿洲國公使、岡田首相以下各國務大臣、清浦、若槻、鈴木、山本、齋藤等前官禮遇、一木樞府議長、湯淺宮相、本庄武官長、それに林男以下接伴員皇帝陛下側近者として隨員の沈宮内府大臣、入江同次長、謝外交部、袁尚書府兩大臣、遠藤總務廳長、張侍從武官長以下四十九名、此の總員百六十余名いづれも破格の光榮に感激しつゝ美しい大禮正裝に綺羅を飾つて六時迄に千種の間に參入、御開始を待ち奉る ○

やがて六時十一分御入京以来御多忙ながら御疲れの御様子もなく皇帝陛下には御正裝を召され御胸間には　天皇陛下から御贈進の名譽の大勳位菊花章頸飾並に大勳位菊花大綬章を御佩用林首席接伴員御陪乘の自動車にて御旅舘赤阪離宮を御發同二十分宮城に御參入遊ばさるれば畏し　天皇陛下も亦御正裝に皇帝陛下御贈進の蘭花章頸飾同大綬章を佩ばせ給ひて御車寄せに三度びの出御、友邦の元首を御待ち受け遊ばされるうちを御到着　天皇陛下の御案内で牡丹の間に御誘引入側で御待受けの　皇后陛下にはローブ、デコルテ御姿お美しい　皇后陛下の御紹介で牡丹の間の皇族妃殿下と御對面終つて松平式部長官の御先導で千種の間を通御、皇帝陛下には岡田首相以下の日本顯官に御會釋を賜ひ豐明殿に御臨席遊ばされた ○

燦々と輝くシャンデリヤも今日は殊の外映え亘り、御宴殿正面玉座に　天皇陛下、御前左に　皇后陛下、御前右に皇帝陛下　天皇陛下の御右に秩父宮妃殿下、御左に高松宮妃殿下、皇后陛下の御左に秩父宮殿下、皇帝陛下の御右に東伏見宮妃殿下、秩父宮妃殿下の御右に高松宮殿下御着席遊ばさるれば鶴形のテーブルには純白のクロース、その上には優雅な和洋の名花の數々、馥郁と今を盛りと香るうちに一際氣品高き蘭の一輪こそ、今日の御主賓皇帝陛下の御象徴とも申上ぐ可きか、日滿兩國皇室の御親交深く厚きをしのばせて床しき限りに拜され、和やかな瑞氣御宴の御間一杯をこむる中に洋式の御會食遊ばされ泰西の名曲に御興を添へ奉る ○

かくて御宴は進んでデザートコースに入ると畏し　天皇陛下玉座を立御、極めて打解けさせられた御親しみ深き御態度に口語調の御言葉もやさしく後旅程恙なく御來訪を壽がせられ、次で滿洲國皇帝陛下の御健康を祝し奉つてシャンパンの杯を擧げさせ給ふ ○

この時莊重な滿洲國歌靜かに奏せられ日滿兩國の君民齊しく晴れの御來訪を壽ぎ奉る　續いて滿洲國皇帝陛下も御立遊ばされ、朗々滿洲國語にて我宮中の御歡待を謝し給ふ旨の御挨拶の後、日本皇室の御繁榮を祝し奉る、再び杯は高くかざされ君が代奏樂中を乾杯のことあれば、我宮中、府中の重臣はじめ皇帝陛下隨員達も感激の熱き涙に曾つて無きこの春宵の御盛宴に連なる光榮に感激とよろこびを頒ち合つた、御食事終ると一同に御記念の爲「帆かけ船」の銀製ボンボニエールを賜つた ○

天皇、皇后兩陛下には次で千種の間に臨御、皇帝陛下には　天皇陛下の御披露によつ
歡談、更にこの夜特にわが宮中が一千年の傳統を誇る宮中舞樂の秘曲を御客の皇帝陛下の御覽に供すべく聖夜もたけた同八時半宮中正殿の舞樂室に御椅子を移され丹塗りの勾欄の舞臺にこの夜特にお選びした童舞「迦陵頻」妙音がぎりなき銅拍子をもつて舞子東儀（信）上、東儀（傳）奥の四少年の可憐な舞姿、双龍と戯れ遊ぶが如き神韻たゞよひ旋律また流麗な「納曾和」櫻の挿頭花をつけた卷　の冠、蠻繪の舞　大刀佩いた優艶無比な「春庭花」など三曲を約一時間に亘り御興深く御賞覽日本の崇高なる藝術に御感激一入であらせられたと洩れ承る ○

かくて同九時廿五分御車寄に度び重なる　天皇陛下の御見送りを深謝されつゝ御機嫌麗しく御旅館赤坂離宮に御歸還遊ばされた

皇帝陛下には

頗る御元氣に在らせらる 入江宮内次官謹話

【東京國通】入江宮内府次官は皇帝御上陸に先立ち午前九時廿分御召艦よりランチで棧橋に先着四號岸壁上屋に於て記者團に對し左の如く語つた

皇帝には唯今御安着あらせられました、御航海中風波はあつたが頗る御元氣にあらせられ之より　日本天皇陛下に御對面あらせられる多大の御喜びを抱かせられて御上陸遊ばされます

皇帝御上陸に際し

沈宮相メッセージ發表

【横濱國通】滿洲國皇帝陛下御來訪に際し隨員の沈瑞麟氏は六日午前九時十五分税關上屋に於て謹話の形式を以て左のメッセーヂを發した

×

今次我皇帝陛下の日本國帝室を訪問ぜらるゝは空前未曾有の盛擧にして東洋歴史上に一新紀元を開かるゝものにして眞に日滿兩國民の欣慶に堪へざるところなり、我滿洲建國の始めに方り日本國は大義に仗つて之を扶持し力を盡して援助し、軍事上には無數健兒の生命を犠牲とし、外交上には儼乎として國際聯盟の脱退を惜まず、以て我國の爲に立國の眞意義を表明せられたり

×

我皇帝陛下には夙に誠意民の爲に執政の任に就きてより二年の間政協し、人和らぎ、復び天意に順ひ多方の贊助に依り帝政を實施せしめ三千萬の民衆遂に歸依するところあり共に王道政治の樂しみを受けたり、登極大典の禮既に成るや　日本天皇陛下特に皇弟秩父宮殿下を差遣し給ひ篤く賀を致し誠意周旋、訴合　るなし既往の事實既に然り此誠懇の酬答なき能はざる所以なり兩國の特殊緊密の關係は分離すべからず、蓋し天然の形成と我東方個有の道德に基づき相結合せるに外ならず、今次皇帝陛下と　日本天皇陛下と親しく相睦み給はゞ兩國々交の親善當に益々濃厚を加へて強固となり必ず東洋平和の上に莫大の效益あらん、これ將來に企圖するところにしてこの盛大なる擧無き能はざる所以なり謨深遠にして詢に積むこと既に久し

×

今や春景和朗の候に　ひ即ち毅然として駕を命じ期を定め東航せらる、海陸萬里毫も險の艱勞を憚らず此處に四月二日朝六時五十分新京發輦となり、午後五時廿分大連埠に臨まる、各團体及民衆の歡呼して奉送する者甚し、之より先　日本天皇陛下の特派し給へる御召艦比叡既に日を升げて發航を待つあり同卅分艦に登れば禮砲殷々として春雷の振ふが如く、同六時に出航、艦中一切の設置狀態は詳さに隆盛を極む、航海の間皇情の予悦異常にして起居も亦康適を極めたり、四日往いて九州の西南海を過ぐるに高橋海軍中將の統率する聯合艦隊七十余隻と會ひ各船隊毎に皇禮砲を放つて奉迎せり、六日東京灣に至れば横須賀鎭守府管下の各艦歡迎分列式を行ひ壯觀極まり無し今朝御艦横濱に安着、官臣民衆の熱誠なる歡迎に深く感動する所あり

×

秩父宮殿下旋ありて　天皇陛下の命を銜み港に來り迎へせらる最も隨員等の感激光榮に勝へざるところなり聖駕發御の前に當り新聞紙上の報ずるところにより貴國の種々鄭重なる歡迎の準備を知り我國朝野上下既に萬分に感激せざるものなかりしが今や航海の中途入境の際、既に詳さに盛況を睹、未曾有の盛事なるを信ぜり、皇帝陛下の此行は貴國皇室に對し親しく　を致し平素の積懐を　べられんとす既往の酬答は之によつて漸々感謝の意を申ぶべし、而して將來の企圖も亦必ず無限にして圓滿の希望あらん、兩國の交驩は殆ど上天の作合にして之に依り玉するところなり、隨員は恭々しくも扈從を領し此盛典を襄く、感幸の極み、言はんと欲するところを竭さず

皇帝御安着の報に

皇后陛下いと御滿足

御心遣ひの程に側近者恐懼

二日皇帝陛下新京御發以來皇后陛下に於かせられては日々の御動靜につき側近者より公電を御聽取遊ばされてゐるが四日間に亘る御航海恙あらせられず、六日午前七時四十五分（滿洲時間）横濱御到着に續いて東京御着の公電を御報告申上げたところ殊のほか御滿足の御様子であらせられたと洩れ承る、皇帝陛下御動靜に對する皇后陛下御心遣ひの程は申すだに恐れ多い事である（寫眞は日本より御贈進の勳章を御佩用の皇后陛下）

皇帝陛下を迎え奉りて

感慨無量の一語

菱刈大將謹んで語る

【東京國通】日滿兩國旗で目もあやに彩られた青山高樹町の屋敷に菱刈大將を問へば未だ大禮服の儘でたつた今東京驛頭の醒めやらぬ歡喜と興奮とを漂はせて語る

感慨無量だ、唯此一語に盡きる、東洋の二元首の驛頭での御握手は特に日滿兩國の親善と東洋平和の確立とを象徴するものに外ならぬ滿洲國皇帝には遠路御來訪にも拘はらず御疲勞の色も拜せられず昨多お別れ申上げた際より一入お健やかに拜した事は喜びの極みであつた、殊に東京驛で　天皇陛下と皇帝陛下には畏れ多き事乍ら御兄弟とも申上ぐる樣に御親密に拜され感激の外ありません

無限の感激 宇佐美勝夫氏

【東京國通】皇帝陛下御着京の東京驛に芳澤謙吉氏と共に只二人特に許されて陛下をお迎へ申上げた前滿洲國國務顧問宇佐美勝夫氏は出迎への感激去りやらぬ面持で晴れの一瞬で受けた感激を謹話した

文武百官居並ぶ後方で御迎へしたのですが時が切迫するに伴れ胸の動悸は昂り國歌の吹奏が始まる頃には思はず誰でしたか前の人を押除けて仕舞ひましたものです、仰げば日滿國交史上最大の盛儀　兩陛下は固き御握手を交されて居ました、お別れして丁度五ヶ月何時に變らぬ堂々たる御姿に拭いても拭いても曇る目をどう仕様もありませんでした御航海中の悪天候に如何ばかりお疲れかと御心配申上げて居りましたが、今日御元氣な御英姿を拜することが出來只無限の感激あるのみです

湯淺宮相謹話

滿洲國皇帝陛下には海陸の御旅路安らかに六日を以て御入港遊ばされました、畏くも我天皇陛下には東京驛まで御迎へ遊され此處に日滿兩國の元首は固き御握手を御交へ遊ばされるので御座います、洵に東洋史上に於る劃期的一大盛事とも申すべく之に依つて兩國皇室の御親睦いよいよ敦く兩國々交の基礎益々堅く延いて東洋永遠の平和を齎らすべきはもとより疑を容れざるところであります、我々國民は今日此盛事に際會する事を得て欣躍欣舞洵に慶祝の至りに堪えません、皇帝陛下の御日程は甚だ御繁忙に亘らせられますが、宮中の御交驩を始めとして諸事滯りなく進み御來訪の意義を全うせられんことを今より全國民と等しく心を併せて祈念し奉る次第であります

林陸相謹話

九千萬同胞が鶴首して御待ち申上げた滿洲國皇帝陛下には海路御恙なく六日横濱に御上陸御來訪遊ばされたことは洵に欣喜に堪えないところであります、滿洲帝國が皇帝陛下の御統治の下に各種の難關を排し建國の理想具現に精進し國運益々隆昌を加へつゝあるは日滿兩國の繁榮ひいては東亞全局の平和の爲慶賀に堪えないところであります

昨春秩父宮殿下親しく御名代として建國慶賀の爲め御渡滿あらせられ、今又皇帝陛下の御答訪を拜することは誠に未曾有の盛典であつて兩國皇室の御親善を仰ぎ見感激に堪えぬ次第であります、兩國民はこの垂範に依り日滿兩國の關係の如何なるものなるやを目のあたり拜しその親善提携は今後益々緊密の度を加ふるに至るべく、かく信じ我等一同は衷心より御歡迎申上ぐると共に御恙なく御旅程を終へさせられんことを御祈り申上ぐる次第であります

武藤、本庄兩將軍 功一級を給はる

【東京國通】元關東軍司令官故武藤元帥、本庄大將をはじめ關東軍司令部並に同軍直屬部隊の殘部に對する將兵六千二百名の論功行賞は六日上奏御裁下を仰ぎ發令されたが、故武藤元帥並に本庄大將は武人最高の功一級金鵄勳章を賜はつた、主なるものの行賞左の如し

△殊勳甲

元關東軍司令官元帥陸軍大將　男爵　武藤信義
敍功一級授金鵄勳章

元關東軍司令官現侍從武官長　陸軍大將　本庄繁
授旭日大綬章敍功一級授金鵄勳章

少將　板垣征四郎
功三級旭日重光章

步兵大佐　石原莞爾
功三級旭三

△殊勳甲以外の主なるもの

中將　三宅光治
功三級旭一

中將　小磯國昭
功二級旭日大綬章

中將　橋本虎之助
功三級旭一

少將　土肥原賢二
功四級旭日重光章

少將　岡村寧次
功三級旭日重光章

少將　多田駿
旭日重光章

話題

水道料金の一律三割方の値上げどう見ても感心出來ないとの非難をこゝかしこに聞く、尤もなことだ▲たゞ滿洲國との釣合上といふだけでは合點がゆかない、それも沿線各地とも同樣なら格別、新京だけが特に高くなるなど爲政者は一体どうしてゐるのかと問ひたい▲新京人はいま物價高に苦しんでゐる、景氣はよいとはいひながらその實困つてゐる者が少くない、下層階級のこの苦境を幾分でも救つてやるにはまづ爲政者の努力に俟たなければならない▲上水は吾等に取つては瞬時も缺くことの出來ない生活必需品であるそれをたゞ滿洲國側が高いからといつて、これを一律に引上げられては堪らない▲今度改正された滿鐵の在勤手當ではないが下に厚く上に薄くとでもいふのならまだしもだがそんなことはてんで考慮にいれられてゐない▲新京人なるが故に吾等は他の沿線各地に較べて三割方も高い水道料金を支拂はねばならない、何としても不合理なことではあるまいか▼聞けば既に地方委員會で極秘裡に承認を得たとの話だが、無理があればこそ一般市民には極秘裡に、何の交渉もなく拔打的にやつたのだと吾々は解釋する▼地方委員會の賛成さへ得ればそれで市民が文句ないやうに思つてゐるのは根本から誤りだ當局者にしてこの觀念をすてない以上今後とも吾々市民の福利など思ひもよらぬ

オランダ・スイスの金本位離脱近し

＝英國政府の觀測＝

【パリ五日發國通】ベルガ貨平價切下げに依つて金ブロックの一角が崩壞して以來オランダ、スイスの金本位制も刻々危機に直面當局の再三の否定にも拘らずオランダ政府の金本位停止は殆んど不可避の情勢と觀られるに至つた既にギルダ貨は遙かに金現送點を下廻つて居るかフランス金融界の觀測によれば以上の事實はギルダ貨が現實に金本位を離脱したことを意味するものと言はれる、一方ポンド貨の急騰にも拘はらず英國政府が全然放任政策を堅持し爲替平均資金を發動させぬのは英國政府當局がオランダ、スイス兩國の金本位制拋棄近きにあると斷案を下して居る結果と見られる

社説

日支提携上の摩擦 必然的要因とその障害

今日日本と支那との間に經濟的提携がとみに進捗せんとしてゐるのには、支那の側にも日本側にもそれぞれこれを望む理由が存して居り、そのために諸要人の往來となり、ジヤーナリズムの動員ともなつてゐるのである、すなはち支那側について言へば、その國民經濟が今やまさに破局的難境に陥つて居る。すでにその農業恐慌は早くから始まつてゐたのであるが、四年程前からは諸列强のインフレーシヨン政策の强行が專ら支那を犠牲とするに至つた、支那貨幣は騰貴し、巨量の米、小麥、綿絲布、生絲、砂糖その他が流入する。一方に政治的爭亂は絶え間がない。このために極く一部の外國資本と結び付いた巨大な資本家を別として全國に散在する商工業資本は殆んどただきのめされた。銀の海外流出がひどくなつた。これまで入超をカヴアしてゐた華僑の送金は世界恐慌のためぱつたり止み、入超は六億から八億にと上つた、かくてこそ、日本への救援が求められたのである

◇

日本について言へば、販路の擴張といふ一點で明瞭である。東洋の諸植民地は、その市場を日本に對して殆んど閉鎖してゐる。滿洲國市場も當分は一定度の限界を持つてゐる。又、廣大な支那、そこに排日貨が行はれてゐるのは何としても不自然であると考へる。一方、現在の國際情勢下において支那と相結ぶことは政治的に軍事的に大きな意味を持つものだ。この日本の要請は支那側に働きかけずにはゐない

◇

しかしながらかがる兩方の要求が圓滑に一つの線上を進み行くことは困難である。支那が日本に望むものは、實は專ら政治的諒解なのである。が日本は經濟的提携を要求し、貿易だけでなく、農工業の技術的援助、クレヂツト設定、政治的借款へも進まうとするこの行程において經濟以外に摩擦が生ぜざるを得ない。これと關聯して、問題は英米との間に複雜な線を描く。日本は單獨に支那への借款をなさうとする。英米はこれに反對して、國際的共同借款を提議してゐる。そして支那は、純粹な經濟的援助ならば日本の好まないものでもこれを受けると言つてゐる。共同借款の問題において日本と英米との對立は激化するのである。米國は實はむしろ自ら單獨に支那への經濟的援助をなさうとしてゐる。英國の共同借款提議は日支交渉への牽制であるとともに、米國の單獨乘出し阻止のためでもある。ここには英米の間にも抗爭が存してゐる

◇

日支協調への道には以上の如き摩擦が存することをつねにわれらは注意せねばならぬ。

曾つて華やかにも進行した支那國民革命の行きついた末路は實に現狀の如し、これが更生はまさに日滿支がつくる經濟的ブロツクのうへに東亞の黎光を待望するコース以外には困難であらう。われらは兩國當事者が若干の障害、難點をよく切り拔けて圓滿なる成果に到達せんことを望んでやまぬものである

本年末國債總額 百億圓を突破か

國民經濟に異狀を憂慮さる

【東京國通】濱口、井上の健全財政政策が防戰これ努めた國債六十億圓の圓貫が昭和六年度末を最後とし、もろくも崩壞して以來我國國債は毎年度約十億圓を累增し、九年度末現在高は去る三月三十日の四億三千六百億圓を加へて遂に九十億一に達した、更に本年度の新規發行豫定額は一般特別兩會計を通して八億五千萬圓、交付公債二千萬圓となつてゐるが、更に明年一月期限の滿鐵外債六百萬磅償還の爲約一億圓の内國債を發行しなければならない、隨つて本年度末の國債總額は百億圓大突破の不可避的運命におかれてゐる

百億と言へば昭和六年末に比して七割の激增であつて高橋藏相曾はつて國債百億償るに足らずと公言したが、近々四ヶ年間四十億圓が激增するとし如きこの勢が尚持續するとして我國民經濟は果して異狀なきを得るや否や、又財政は元利拂ひ累增に伴ふ壓迫を如何にして避け得るや今更ながら種々の杞慮を生まんとして居る

氣高き御容姿に 感激の奉拜者

燦たる鹵簿御宿舍赤坂離宮へ

【東京國通】東京驛頭に聖上陛下と初の御會見を終へさせられた滿洲國皇帝陛下には午前十一時四十分東京驛中央御車寄せに肅として迎へ奉る

美々しき四頭立の儀裝馬車に御乘車秩父宮殿下御同乘、林主席接伴員御陪乘にて、燦々たる春光の中を御旅館赤坂離宮に向はせられた、驛前廣場を飾る滿洲國風の大奉迎門を經て肅々として進む鹵簿は春風にはためく近衛儀仗兵の槍旗を先頭に、燦然たる黄金色に映ゆる無蓋の御召馬車は張侍從武官長、沈宮内府大臣以下供奉員の坐乘する七輛の儀裝馬車を從へ、絢爛たるその御樣は、繰り廣げられる古代の繪卷にも似て莊嚴の裡にも華麗の極みである、仰ぎ奉れば皇帝陛下には滿洲國大元帥御正裝もきらゝかに、天資の氣高き御容貌は麗かなる春光と共に一入御輝かしく、悠揚たる御物腰の中に御微笑さへたゝえられ靜かに奉拜者に對し御會釋を給ふ御有樣はたゞ莊嚴の極み言葉もなき感激を覺えしむるものであつた、御沿道に肅然一糸も亂れず整列、捧げ銃の儀禮にて迎へ奉る近衛儀仗兵を始め、悉く日滿兩國旗を手にして男女青年團、各學校生徒、兒童其他の諸團体、一般奉迎者の群れ群れは御沿道を埋めて數十萬と數へられ、華麗、豪華を極めた美しき鹵簿と、初めて仰ぐ明邦の皇帝陛下の崇高極りなき、おほどかなる御容姿を拜し胸を打つ

感激の極、涙をさへ催し隻語を發するものさへない、かくて市内各所より打揚ぐる奉祝の煙火の春空を搖する中を鹵簿は肅々として進み、松の綠も濃やかな宮城を右に拓務省前より右折、更に櫻田門を左折、虎の門より赤坂見付に出で、ほころぶ櫻花に點出する新綠の中を正午莊麗を極めた御旅館赤坂離宮に入らせられた

若き生命をこめて 奉迎國歌交驩會

神苑を搖がす三萬の合唱 新京でも同日放送

【東京國通】滿洲國皇帝陛下晴の御來訪に際し東京女子中等學校聯合會では文部省及東京府の後援の下に奉迎の「三萬人の大合唱日滿女子學生國歌交驩會」を九日午後一時より明治神宮外苑競技場で開催することとなつたが公私立三萬の女學生が一ケ所に集合する事は今回が始めてであり神

滿洲國皇帝陛下を迎へ奉りて

前外務大臣芳澤謙吉氏談

【東京國通】「滿洲國皇帝御來朝の慶賀すべきは言を俟たぬ、官民擧げて奉迎の誠を盡さねばならぬと思ふ、特に私は東京驛第三ホーム入場を許されまして非常に光榮に思つてゐます」と述べ次の如く語つた

大正十二年の秋皇帝陛下が我が關東大震災の罹災民に薄い御手許から内幣金數萬元の外幾多の寶物を賜つた時北京公使であつた私は、日本政府にその傳達の手續きをとつたのであるが、其後も我が衆議院議員の表謝團を帶同して紫金城で陛下に拜謁した其時の鄭重な御もてなしには團長臼井哲夫氏等も感涙にむせんだものであつた

翌十三年十月奉直戰爭に於る馮玉祥氏のクーデターと共に皇帝の身邊危ふしと傳へられたのであるが、其時も私は英和兩公使と共に外交總長王正廷氏に嚴談して皇帝身邊の保障を說いた、然し同月末頃突然皇帝の師廷ジヨンストン氏が私を來訪して官統帝の庇護を依賴して來たので直ちに承諾し早速公使館に御招きし殊の外御疲勞の樣子だつた皇帝に葡萄酒を御勵めした上、是からは決して御心配はないと申し上げた處皇帝も漸く御安堵の樣子だつた約一ケ月許りの御滯在中皇帝は私の微恙にも御憂慮下つて幾度となく見舞つて下つた程思遣りに富んでゐられた

然し支那側の刺客來襲の流言頻々と傳り皇帝は遂に北京を脱出して天津の日本租界に落延びる決意を固められた、二月の何日かの事皇帝は私の枕元に於て過去二ケ月餘りの優待に就いて鄭篤たる謝辭を述べられた上粗末な支那服に身を包んで三等客を扮せられ北京前門驛を天津に向つて御出發翌日皇后も田舍娘の御變裝で後を追はれた、その時皇帝は齡ひ漸く弱冠に達せられる頃であつたらうかと思ふ、その後も私は天津通過の度毎に日本租界の御住居に皇帝を御訪ねするのを例としたのである、昭和四年八月愈々私は思出深い北京を去るに當り皇帝皇后を天津に御伺した處皇后は風邪の爲め御病臥中の皇帝の御寢室に私を案内せられ何くれと御話は盡きなかつた、

昭和七年滿洲國成立の後天命に隨つて帝位に就かれたのであるが、昭和八年四月中支北支視察の爲め私が滿洲國を訪問した時新京に於て皇帝に拜謁し故武藤元帥の人と爲り忠誠な事を申上げ遠慮なく御話しになる樣御勸めしたが、皇帝も老子の「人法地々法天々法道々法自然」の句を金地の色紙に書いて與へられた

翌日も特に招かれて水入らずの午餐を賜つた、昨年來朝したエドワーズ氏等からも耳にした事であるが皇帝は資性英邁六貫であらるるのみならず、誠實公平に亘らせられてゐる、所謂帝德を備へられ何よりも之を慶賀せざるを得ないと思ふ

プラウダ紙の日本景氣

ソ聯共產黨機關紙プラウダは毎月資本主義諸國の景氣情報を發表してゐるが本年一月の日本景氣情報として次の如き調査を掲載してゐる

一九三四年度第四、四半期における工業生產の動きは極端に不均等であり、十月には一部分は季節的要因により、又一部分は軍需工業諸部門の好況により、主として冶金工業人絹工業等の工業生產が增大したが、十一月にはすでに生糸、セメント、銅、染料生產は低下し、其他の工業諸部門も發展テンポが弱まつた、一九三四年度においては日本の外國貿易は莫大な入超を示したが、本年も更にこの傾向は增大せんとして居り本年一月及び二月十日までの貿易差額は八千二百萬圓に達し、更に朝鮮及び台灣をも含む時はこれは九千七百萬圓といふ莫大な入超を示してゐる

尚、昨年度における景氣指數は一九二八年を一〇〇として左の如くしてある

△工業生產指數
一月一四〇、五月一四四、十一月一四五

△生糸價格指數
一月四三、五月三九、十一月四一、十二月四四、三五年一月四八

△紡績工業（單位百萬錘）
一月一三九、五月一四九、十一月一五九、十二月一五九

△鋼鐵生產（單位千トン）
一月二七八、五月三〇八、十一月三四八、十二月三四〇

奉天省棉作指導員を

總督府が斡旋

【京城國通】奉天省では本年度から積極的に棉作奬勵を行ふ方針で指導員百五十名を養成各地に配置することになつたが、内二十名は日本人の有經驗者を採用する豫定でこの程總督府外事課へ斡旋方を依賴し來たので外事課では農林局と協議の上要求に應ずる事になつた

露亞銀行の碼頭差押へ

非合法で却下

【上海五日發國通】當地露亞銀行聯算事務所は去る三月滿北鐵財産たる當地浦東碼頭倉庫及一切の財産に對し差押へ訴訟を支那側法院に提起中であつたが、支那側法院では審議の結果右差押へは合法的に非ずと宣告して却下した

讀者の聲

◀中傷はとらず▶ 氏名住所明記の事

タイピスト講習所に就て

受講希望者

【問】地方事務所主催のタイピスト講習所は開催相成るやお尋ね申上候入所手續き等御教示下され度候

【答】新京實業補習學校について聞いて見ましたところ、從來十月から三月まで、また四月から九月まで各六箇月間の講習會を開いてゐましたが、今期はいろいろの關係で遺憾ながら開催されないそうです、次期即ち十月から開催するか否かも今のところ決つてゐませんが各方面にも相當要望があるやうですから結局開催されることになるかも知れません、詳細は實業補習學校（電二〇二一番）へお尋ね相成度し（係）

學者專門家を招き 大阪商議の主催で

最初の金ブロツク問題研究

【大阪國通】大阪商工會議所では產業統制諸法規改廢問題對蘭印海運問題等現下の重要案件の對策に關して、關西關係諸團体の指導的立場に於て種々努力し來つたが、最近ベルギー金本位離脱を機として金ブロツクの全面的崩壞の危機の激化が世界通貨統制並に國債爲替の混亂を通じ直接間接に我對外貿易に至大の影響を及ぼすべき情勢にあるに鑑み今月中旬財政貿易兩部會主催の下に我國最初の金ブロツク問題研究會を開き一流學者及び實際專門家を招き意見を聽取同問題に對する認識を深め國際爲替貿易諸關係の見透し及び之が對策を具體的に研究協議する事となつた之が結果は經濟界注目の焦點となつてゐる

和蘭銀行の

資金逃避對策

【アムステルダム四日發國通】オランダ銀行は四日公定割引步合を二分五厘から三分五厘に引上げた、右はベルギー政府が平價切下げを行つた結果、金本位國に對する不安から資金の國外に逃避するを防止するための措置と觀られる

滿洲國辭令

國道局技佐 津田賢次
叙薦任五等 民政部理事官 都留國武
陸叙薦任二等 民政部理事官 高倉正
同 星子敏雄
同 曲秉善
陸叙薦任三等（各通） 民政部事務官 阿部國太郎
同 史鼎
陸叙薦任四等（各通） 民政部事務官 國信常雄
同 佐藤太郎
同 梅本長四郎
同 桑名稲男
同 福平安
同 孫子敏
同 符志堅
陸叙薦任六等 哈爾濱警察廳理事官 范欽學
陸叙薦任二等 哈爾濱警察廳警正 江口治
陸叙薦任六等（各通） 哈爾濱警察廳警正 劉德麟
同 蓮世隆
同 林庸
同 高丕理
陸叙薦任七等 奉天省公署理事官 周彬
同 藤井保則
陸叙薦任四等（各通） 奉天省公署技正 王玉
同 永野宗之助
同 鐙谷文吉
陸叙薦任五等（各通） 民政部事務官 岩崎義雄
陸叙薦任六等 民政部技佐 尾崎吉助
陸叙薦任四等 首都警察廳警正 張瑞和
陸叙薦任五等 首都警察廳警正
陸叙薦任三等 奉天省公署技正 謝秋濤
奉天省公署事務官 楠田謙三
同 黄式
陸叙薦任四等（各通） 奉天省公署事務官 吉岡文太郎
同 小島龍像
同 梁桂才
同 趙長生
同 沈彭齡
陸叙薦任五等（各通） 吉林省公署理事官 山本紀綱
同 盛長次郎
同 花田孫平
同 熊希堯
同 丁春吾
同 何魁
吉林省公署事務官 竹内源次郎
同 馬江
陸叙薦任四等（各通） 吉林省公署事務官 船津源市
同 陳汝讓
同 路家第
同 王甲
同 梁藍會
陸叙薦任五等（各通） 吉林省公署視學官 牧野鐵彌
陸叙薦任四等 吉林省公署視學官 洪福麟
陸叙薦任五等 龍江省公署理事官 北村三郎
同 徐霖
同 戴策勳
陸叙薦任四等 龍江省秘書官 王稔五
陸叙薦任五等（各通） 龍江省公署事務官 長井有親
同 李華
陸叙薦任四等（各通） 龍江省公署事務官 竹本競
陸叙薦任五等 龍江省公署事務官 中島健治
陸叙薦任四等 龍江省公署事務官 吳熙林
熱河省公署理事官 劉正
同 張世謙
陸叙薦任五等（各通） 熱河省公署事務官 石德潤
同 宮廷壽
同 李鋼五
陸叙薦任六等（各通） 濱江省公署事務官 今吉均
同 片岡甚太郎
陸叙薦任五等（各通） 錦州省公署理事官 庭川辰雄
陸叙薦任三等 錦州省公署理事官 傳作霖
陸叙薦任四等

商況欄（四月六日後場）

金銀市況

●上海標金 前止 [illegible] 後寄 [illegible] 步 [illegible]
●大連金鈔票 [illegible]

出來高 [illegible]
四月十三日限 四月廿八日限
寄 [illegible] 出來
步 [illegible] 不申
引 [illegible]
●大連鈔票銀大洋 現物 二〇七五〇
●奉天國幣金票 現物 一〇九五〇
▲四月十三日限 寄 [illegible] 引 [illegible] 出來高 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 第一回 賣 一三三〇〇 買 一三三五〇 第二回 賣 = 買 =
▲倫敦向 第一回 賣 一志六片一六分二 買 一志六片一六分三 第二回 賣 = 買 =
▲紐育向 第一回 賣 三七弗 一六分二 買 三七弗 四分三 第二回 賣 = 買 =

▲大連爲替
▲上海向 一〇〇八〇〇
▲煙台向 一〇〇五〇〇

▲阪神日米爲替 第一回 賣買 不變
▲阪神日英爲替 第一回 賣買 不變

東滿

吉林北山の公園化 解氷と共に着工
―明年六、七月頃完成の豫定―

【吉林國通】山紫水明の吉林名所北山を公園化せんとする省城建設委員會の計畫は解氷と共に愈々近く着工の運びとなつたが今次計畫の大要は北山百二十萬平方米の地域を繞つて公園地域と定め此區域内に總工費二十七萬圓を以て種々文化的施設を爲すもので本年中に大體の工事を了へ明年六、七月頃迄に完成の模樣である

荒地の無償復活耕作 敦化縣當局の英斷

【敦化支局發】春耕期を目近にひかえて敦化縣當局では諸般の準備工作に必死の努力を續けつゝあるが昨年の水害に對する非常對策として縣下各地の不在地主の荒地を無償で復活耕作せしむべく縣下各村落の代表者を集め、作付反別ゝ種子につき聽取するところがあつたが縣當局のこの英斷は各方面から注目される

清津北滿視察團の懇談會開催

【敦化支局發】清津府商工會主催清津實業家一行十三名の北滿視察團は六日午後六時半着大正館に投宿したが同夜敦化商業組合主催の懇談會を開催驛國際運輸領事館縣公署商務會からも各一名づつ出席盛會であつた

原籍新潟縣西頸城郡名立村大潟澤 故陸軍歩兵一等兵 竹田利雄
原籍長野縣北安曇郡廣津村 遠藤正春

無許可の漁業者を一掃 水産局の嚴達

【營口國通】營口水産局では豫てより無許の漁業者の跋扈に鑑み之等無許可業者の一掃を期し調査に着手、發見次第嚴罰に處する旨の佈告を發した

十五年以上勤務者の 滿鐵社員表彰さる

【營口國通】四月一日滿鐵創立記念日に當り營口在勤の十五年以上滿鐵關係勤務者は營口驛勤務佐賀淸吉氏の廿五年を筆頭に日本人十五名、滿人七名は各々表彰された

綠化される北山公園一帶
唐松の苗木廿五萬本を植樹

【吉林支局發】帝政一週年を記念して荒涼たる滿洲の曠野を綠化せんとの主旨の下に實業部にては今回唐松の苗木約三百萬本を全滿各地に配給して植樹せしむることゝなり、吉林省には近く其の五十萬本を送附し來る筈なので實業廳に於ては之を省城の北山を始めとし各縣城及各學校に分與して植樹せしめ、學校兒童にはこれによりて植林思想を涵養せんことを期してゐる、殊に此五十萬本の大半は北山に植樹する豫定であるから省城建設委員會の公園化計畫と相待つて何年か先きの北山は鬱蒼たる唐松の茂りにより一段の風致を添ゆることであらう

松井○隊長の殊勳

【敦化支局發】既報二日田中○隊南黄泥河子南方の溪谷に於て敵匪三百を殪し長谷川伍長戰死の大激戰は松井部隊長自ら陣頭にたち指揮しかくの如き殊勳を立てたこと判明、松井○隊長は向ほ南下敵を追擊中であるなほ長谷川伍長の遺骸は四日午前八時戰友に護られて敦化着、原隊の敦化歸還をまつて盛大な慰靈祭が執行される筈

營口商業實習所 第六回入所式

【營口國通】營口商業實習所昭和十年度入所生は營口、奉天及神戸の三ケ所にて募集、選拔試驗の結果第一部生十名第二部生卅名を發表、五日午前十時より入所式を擧行した

滿鐵帝政記念病院 各地とも本年中に竣工

【大連國通】滿鐵の帝政記念病院は圖們が六月頃、洮遼が九月頃落成するのを手始めに安東、佳木斯、大黑河、札蘭屯、ハイラル、林西、赤峯、興城の病院とも全部今年中には竣工開院の運びとなる豫定である

南滿

綠化運動
承德植樹式
都市計畫の一つとして盛大に擧行さる

【承德國通】滿洲國綠化運動に就ては近時盛に喧傳されつゝある折柄熱河省土木科に於ては昨年末關東廳と連絡承德都市計畫に伴ふ植樹に就き之が實行法に就き計畫中のところ二日種木及び種も到着したので四月六日午前十時より當地に於て日滿各機關代表出席の下に盛大なる植樹式が擧行された

承德日本小學校入學式

【承德國通】當地日本人小學校入學式は中根領事、祖父江憲兵分隊長、川岸部隊長代理太宰民會長其他の父兄多數臨席のもとに一日午前九時半より、同校講堂に於て擧行されたが式終了後承德神社に參拜お手々つないで一年生になつた兒童達は喜々として歸宅した因に新入學生徒數は廿二人で内男十六人、女六人、現在總生徒數は八十四人であるが五月下旬には百名を越えるものと觀られてゐる

承德の慰靈祭

【承德國通】去る三月九日興隆縣大洞溝に於る孫永勤匪討伐中壯烈なる名譽の戰死を遂げた堀江、大野兩勇士及不幸病歿の左記二名の慰靈祭は五日午前九時より各機關列席の下に盛大に執行された

故陸軍歩兵伍長 原籍東京市板橋區志村本蓮沼町 堀江藤一郎
故陸軍歩兵上等兵 大野由春
故陸軍歩兵一等兵 原籍埼玉縣大里郡武川村大字上原

四西鐵道起工式

【四平街支局發】五日午後一時より四平街西安間を結ぶ四西鐵道起工式が四平街鐵道東路線起工地に於て、高山新京建設分所長、本間○○大隊長、榊滿洲土木建築協會長、下田地方事務所長、大尾四平街驛長、曲梨樹縣長、添田地方委員議長、酒井四平街署長、四西線請負者代表岡常次郎氏、外日滿官民多數參列、神式により岡常次郎氏式辭を述べ之に對し高山新京建設分所長、本間○○大隊長、榊滿洲土木建築協會長、曲梨樹縣長、下田地方事務所長、各氏より懇誠なる祝辭があり、四西線請負者代表として岡常次郎氏閉會の辭を述べ並に建設事務所に於て盛大なる祝賀會を催さ

れた倚同日午後六時よりは松屋にて日滿官民を招待祝賀の宴をも催された

四平街守備隊 諫元特務曹長の奮戰

【四平街支局發】四日午前十時頃火石嶺方面派遣、密偵より匪賊百數十名潜伏中との情報に接した四平街守備隊では急據諫元特務曹長以下○○名出動、討伐隊は敵を模索しつゝ進軍中正午頃火石嶺附近に於て賊と遭遇砲火を交へたが敵は障壁に據り頑强に抵抗せるも特務曹長は一擧に之れを全滅すべく亂射を以て應戰し敵彈雨飛の中を進擊又進擊約五○米の地點に到るや一發の流彈は不幸にも諫元特務曹長の下腹部を貫通せるが屈せず軍刀を杖に立上り指揮せるも深傷に堪へ切れず遂に其の場に倒れた陣中手當を施した上自動車で四平街滿鐵病院へ入院加療尚右討伐隊中の齋藤二等兵は諫元特務曹長負傷の直後左肩より右肩に貫通する銃傷を負ひ滿鐵病院にて加療中なるも齋藤二等兵は瀕死の重傷を負ひながらも諫元隊長の安否を氣遣ひ苦しき呼吸の中から「特務曹長殿は大丈夫か」「隊長はどうか」と特務曹長の名を連呼して並居る人々の涙を唆つた尚兩氏共目下滿鐵病院にて加療中なるも余程の重態であると

北滿

北鐵 ソ聯 第一回退職金
◇……百餘萬圓五日支拂はる

【ハルビン國通】去る三月廿三日北鐵接收と同時に解職された舊北鐵幹部九十六名に對する俸給並に退職金の支拂は五日正午よりハルビン鐵路局に於て行はれ現金國幣七十萬七百五十六圓八十錢、協定文による證書卅五萬五千四十一圓五十錢、合計百五十萬五千七百九十七圓六十八錢が支拂はれた

ソ聯小中學校 續々閉鎖さる

【ハルビン】接收後の舊北鐵沿線にあるソ聯小學校は續々閉鎖され沿線小驛のものはハルビン、一面坡、ポクラニチナヤ、ハイラル、滿洲里等に集中されてゐたが近く教職員及生徒は一般從業員の引揚げに先んじて本國に歸還する

公文書講習會

【チチハル發】龍江省公署にては關係各廳、各縣と往復の公文書の書式が亂雜を極め、事務遂行上支障が尠くない現狀に鑑み、之を統一すべく四月一日より三ケ月間毎日午後五時より一時間に亘つて同公署に於て公文書講習會を開催することゝなつたが、講習生は各廳の日滿官吏七十五名に達し、その成果を期待されてゐる

老年者の歸國を 歡迎せぬ政府
北鐵蘇聯從業員の悲劇

【ハルビン發】接收後案外平穩であつたソ聯從業員も愈よ近く引揚げることゝなつたので漸次態度を鮮明にし公然ソ聯籍よりの離脱を發表するものや去就に迷つてゐるものなどあり、又案外な人物が不歸國を聲明するなど隨所に悲喜劇を演じてゐるが一方ソ聯側においては歸國者必ずしも歡迎せずとの態度をとり舊從業員であつても望ましからぬものには旅劵を發給しない方針を持してゐる模樣である、あるソ聯從業員の一家の如きは父子とも從業員であるが息子及び家族に對しては種々引揚げの手順を通知して來るが老年の父母に對しては今尚ほ指令がない又家族の引揚げについては父母に相談することを禁じてゐる有樣なので一家離散の外なく老父母を失職のまゝ殘して行く譯にも行かずと悲歎に暮れてゐた、又小學校生徒は教職員と共に一般從業員に先んじて歸國し父兄は今後の任地も決定してゐないといふ狀態なので北鐵讓渡を機會に滿洲から歸國する子弟は家庭から引離してソ聯獨特の嚴格な教育を施す方針だらうといはれ親達は不安にかられてゐる

海拉爾の小學校 内容充實に着手

【ハイラル發】生徒も日々増加し校舍も從々煩瑣の折柄女教員三名のみの當地日本小學校においては久しき以前より專任男子校長以下男教員を要求してゐたが愈々豫て大使館の斡旋になる漢口明治尋常高等小學校訓導白坂粂雄氏が四月一日着任したので新校舍建築問題その他重要案件山積の學校關係者は漸く安堵の胸をなで下ろしてゐるが尚近々男訓導の任命をして一層の充實を計る筈であるから北鐵接收後の總局從業員家族を始め一般家族の招致もこれ等教育機關の整備と共に促進されるものと見られてゐる

北安鎭白衣の同胞 更生の鍬を打つ

【チチハル發】北安鎭の東方約五キロの白家農場はハルビン協和會事務局並に某機關が鮮農救濟のため約一萬五千圓の補助金を投げ出して昨年開設したもので、白衣の同胞約二十家族が移住し、北滿開拓の先驅者となつて水田事業に投じ五十一家族を移住せしめて、更生の鍬を打ちこむことに決定した、即ち前記の資金六千圓は協和會並に某機關の斡旋によつて勸業公司より借款し、本年及び明年の收穫米によつて返濟するもので、耕作地は五十晌であるから一晌から二石五斗づゝ納米するわけである、なほ昨年の悲慘な經驗に鑑み、本年はチチハル領警北安分署の肝煎りで、長銃二十挺、彈藥千二百發の貸與をうけ、萬一の場合には妻も銃とり應戰する悲壯にして健氣な覺悟を以て現地に乘込み、解氷と同時に開墾に着手する筈である

航空ダイヤ

【チチハル發】滿洲國航空會社では四月一日よりダイヤを改正し、空のスピードアップを實施して好評を博してゐるが、チチハルでは大連まで從來一日航程であつたのが二日行程となり、旅客は免も角飛行郵便の利用者にとつては不便となつたわけである、新ダイヤによるチチハルの發着時間は次の通りである
▲新京行(毎日)午後○時十五分發▲滿洲里行(水、金)午前十一時三十分發▲黑河行(月、水)午前十一時三十五分發▲新京より(毎日)午前十一時二十分着▲滿洲里より(火、木)午後○時五分着▲黑河より(火、木)正午着

畑週報現物氣配

銘柄	拂込	最近配當	時價
四分利(二)	一〇〇、―	四	九八、八〇
滿洲建國	一〇〇、―	五	一〇一、五〇
滿洲四分	一〇〇、―	四	九七、〇〇
正隆銀行	五〇、―	四	三〇、五〇
滿洲銀行	五〇、―	四	三〇、五〇
新京銀行	五〇、―	五	三〇、〇〇
滿鐵新株	一〇、―	八	二七、〇〇
東京電燈	五〇、―	四	四七、五〇
大同電新	一二、五〇	繰越	九、八〇
電信電話	一二、五〇	六	一六、〇〇
電信電乙	一二、五〇	六	一三、五〇
新京取引	二五、〇〇	欠損	一〇、五〇
東洋拓新	二五、〇〇	繰越	九、八〇
不動産信	一二、五〇	五	八、二〇
鞍山不動	一〇、―	繰越	一七、三〇
旭紡績株	一二、〇〇	六	六〇、五〇
滿洲紡績	五〇、―	一〇	五〇、〇〇
滿洲製麻	二五、〇〇	一〇	一七、八〇
奉天麻新	一二、五〇	一〇	九、五〇
日滿亞麻	一二、五〇	未配	六、八〇
滿蒙毛織	一二、五〇	五弱	二九、〇〇
滿洲棉花	四〇、―	六	一一、五〇
日本糖新	一二、五〇	一〇	五八、〇〇
北海製糖	三七、五〇	八	×四二、〇〇
滿洲麥酒	五〇、―	未配	三〇、〇〇
日滿製紛	一〇、―	未配	四〇、五〇
商船新	一二、五〇	五	一三、〇〇
川崎造船	五〇、―	未配	二六、五〇
滿洲興業	二五、〇〇	八	二五、五〇
土木企業	一二、五〇	八	二一、五〇
新京建物	五〇、―	一〇	二八、〇〇
東亞殖産	一〇、―	五	八、〇〇
大同産業	一〇、―	無配	五、〇〇
太陽産業	五〇、―	無配	六、〇〇
周水土地	一二、五〇	無配	三、二〇
滿洲工廠	一〇、―	八	二二、五〇
滿洲化工	二五、〇〇		二九、五〇
日滿アルミ	二五、〇〇	四	一九、〇〇
東滿パルプ	一二、五〇	未配	九、八〇
東亞煙新	二〇、―	九	三三、〇〇
滿洲煙草	一二、五〇	未配	六、〇〇
日魯漁新	一二、五〇	一二	一八、六〇
滿洲セメント	一二、五〇	未配	一〇、七〇
吟爾賓セメント	一二、五〇	未配	一一、八〇
日清製油	五〇、―	繰越	三二、八〇
同新	一二、五〇	繰越	八、八〇

家庭

春の お化粧は 先づおぐしから ……洗髮はかうして

◇……よごれたおぐしはお顔をきたなくみせ何となく垢ぬけしない印象を他人に與へるものです、殊に春は外出勝ちでありますし、外は埃つぽいのですから他の季節よりも度々洗髮をなさる必要があります

◇……で手軽に洗髮をする爲に普通最も手近に安値に得られる粉の髮洗粉を誰方もお用ひになるのですが、これを多くの方は洗面器などにドロドロに溶いてお使ひになります、しかしこれではたくさん粉のついたところは毛が赤くなるオソレがあり、マンベンなくゆき渡ることがむづかしいのです

×

◇……しかしローションなどの空瓶がありましたら、この中に粉を微温湯でとき入れてしばらく置き、シャンプー液をつくります、さうして必要に應じて髮にふりかけて、マッサーヂしながら洗ひますとお召物のままでも簡單に洗髮が出來ます

×

◇……又、この液が殘りましたら、そのまま藏つて置き、いつでも、使へますので、臆劫でなく洗ふことが出來ます

つめたくなりましたシャンプー液は大して汚れてゐないおぐしの場合はそれでもよろしいのですが、ひどく汚れた場合はお酒のおかんをするやうに熱いお湯の中へ瓶のまま入れて使ひます

今日の献立

朝 △味噌汁―小蕪は、根も葉も小さく切つて入れます

晝 △甘藷の甘煮―甘藷は皮をむいて、三分くらゐの小口切とし、水一合、醬油三勺、砂糖大匙一杯、鹽少しを加へ、しづかに煮詰めます

晩 △燒豆腐の木の芽田樂―木の芽を刻んで味噌と摺り混ぜ、鍋に入れて火にかけ砂糖と水少しを加へて煉り火から下して味の素を少し加へます、燒豆腐は、七八分角に切つたものを、竹串に刺して火であぶり木の芽味噌を塗つてもう一度火にかざし、串のまま皿にもります

△蛤の潮汁―鍋に水五合ほど入れて煮立て蛤を洗つて入れ煮立ちしたら、醬油茶匙一杯と食鹽と味の素を加へて、味加減します

こんな時はご注意なさい とかく誤られがちな 子供の病氣

むしと普通云はれてゐる容体は、子供がむづかりさへすれば直ぐ「むし」のせゐでしようと云ふそれです、極めて漠然としたものではありますが

これは現今の動物學的の動く虫とは全然違ふ概念の「むし」であります、若い

奥様 などは「むし」といふ事を無條件に回虫がわいたものと考へなさるかも知れませんが、それは大變な間違ひです。若い醫師や藥劑師なども往々混同して考へる事がありますから注意しなければなりません

腹痛 腹が痛いたと子供が訴へるもののすべてが腹に病のあるためとは限らないのです、時とすると胸の病氣でも矢張り腹が痛いと泣くことがあります、腹の痛みの場合に非常に多い間違ひは、ヒマシ油を飲ませることと腹を揉むことです、近頃は疫痢といふ病氣を怖がる癖があつて熱が出ると疫痢ではないか、腹が痛い、それヒマシ油、と直ぐ考へを疫痢やその手當の方へ持つて行きたがるやうですが、腹痛には腸カタルや

赤痢 や回虫などが原因する場合も勿論ありますが、恐ろしい虫樣突起炎や、脱腸や腸閉塞などもあるのです、こんな病氣の時にヒマシ油を飲ましたり、腹を揉んだりするのは少しも益がない許りでなく、却つて非常に有害です、そつと微温の濕布をしたり、リスリン灌腸をする位が一番結構なのです、殊にリスリン灌腸は腹痛の或る種のものを緩和する働きがあり、且つ出た便に依り又灌腸して便が出るか出ないかに依つて

診斷 にも役立つて一擧兩得です、腹痛はこんなに恐ろしい病氣の徴候でありますから、長く續く腹痛、例へば二時間も三時間も續くといふやうな時は是非共醫師の診察を乞はねばならぬものであります、腹痛にはあれがいいとか此の藥が利きます、などとの言葉に惑はされて、子供の病氣手當の適當な時期を外してはなりません

太陽劇團 軍事劇公演 來る十一日から「記念公會堂」て

創立三十年の古き歷史持つ大橋幸太郎氏統率の太陽劇團軍事連鎖劇は郷軍新京聯合分會主催の下に記念公會堂に於て十一日十二日兩日晝夜開演に決定したが陸海軍省、關東軍司令部、駐滿海軍部、關東局、滿鐵、駐滿帝國大使館、關東憲兵隊司令部、新京憲兵隊、新京總領事館、帝國在鄉軍人會本部、同滿洲聯合支部、國防婦人會新京支部、新京警察署、新京時局後援會、新京居留民會、新京地方事務所、同鐵道事務所及び本社の後援であり盛況を豫想される因に夫は戰場に國を護り、妻は貧しい家を守りそして母を助け、父を勵ますけなげな子供等の赤心を織込んだ銃後の涙ぐましい主題劇國の光人の妻一篇の如き同劇團獨自の演出に相待つて新京人を感激の嵐の中に捲き込むことであらう

長尾、山地兩家 おめでた

春風に競ふて奏でられた結婚譜―滿洲國民政部警務司長長尾吉五郎氏長女智鳳子さんと首都警察廳勤務山地季夫氏は去る四日午後六時よりヤマトホテルに於て醫學博士三井忠氏の媒介により盛大なる華燭典を擧げた、新郎は帝大法科出身の前途を矚目されてゐる秀才肌の人で、新婦は京城啓星女學院出身の才媛である(着付は日本橋通り川人美裝院による)

朗らか小父さん

1
父サンガ面白イ御本ヲ讀ンデ下サルワヨ
イヤコレハ御伽ノ本ジヤナイ

2
何の本?
医者ノ本ダ小父サンハ勉强ダカラシヅカニシテヰテクレ

3
ドウシテ御医者ノ本ナンカ讀ムノ?
御医者サマニナルンダ

4
人間ガ多スギルカラ殺シテヤルツモリ?

「建築講座」 主婦と住宅 (四)

滿洲中央銀行 山崎忠夫

社會と住宅 滿洲は滿洲國の獨立以來好況を續けて來た。その反面に於て物價の

騰貴 を引起して同時に都市人口の急激な增加を招いた結局は非常な住宅難に見舞れて終つた。高い借家住ひをする本願は誰しも持つてゐない小鳥を見ても彼と彼女の愛の巣を作るために今懸命の努力をしてゐる主婦もその本願のために努力をしなくてはいけない。誰しも住宅の計畫に當つて安くて廣くつてを望むものである安くつて廣くつては全然相反するものである、豫算(準備金)に納まらないから今年は見合そうと言ふ人もある。

◇ ◇

然しそれは住宅の計畫そのものが既でに間違つてゐる、滿洲に於ける建築家すら氣が附かない發明とか偉大な創作と言ふものは誰しも一律に出來得る問題ではない。もう一つは家を建てる人が住宅の進化への理解がないために從來の平面計畫を遂行したのかも知れない。偶然の機會から遠藤新先生が滿洲中央銀行の新發屯一帶の住居集團を設計された。曾て世に見られなかつた新住居集團の完成は建築界は勿論一般市民も偉大な感動を覺へたそれは現代生活樣式に適合せる住宅構成であつたから。この感動の波紋は全滿洲の住宅建築の一改革となることを信じて疑はない。

この構成が新しい活路となり住宅經濟の待望となつたことは市民は勿論若い建築家も古い主義者も言ひ合した樣にその模倣に狂心してゐるとに依つて明白な

實事 である。遠藤先生がこの住宅構成を偶然に創作したかと言へば決してそうでない曾て十幾年前からこの構成の豫想を滿き朝鮮方面その他に於て立派な作品として完成されて居る滿洲中央銀行の設計に當つて斯く十幾年前に出發基點を持つ研究の長い廣い一聯であつたこの研究の細心と構造にも意匠にも卓拔な見識と技倆は滿洲に於ける住宅歷史の變遷となつて終つた。

◇ ◇

もう一つの問題は資本家が住宅に對して非常に營利的慾を持つて「住まれば良い」の計畫程度で主義も經驗も學歷もない建築家へ依賴する結果固有住宅であれば生活樣式に一致せず、營私住宅であれば近き將來そうした住宅で利益を上げ樣としても根本的計畫不良のために貸家札をぶら下げなくてはならぬだらう。

そうした住宅は最初の打算的計畫からもつと重大な打擊を蒙つて將來苦難を見るであらうこうした立場から滿洲中央銀行が遠藤新先生へ凡てを依賴したことは資本家社會へ對しての計畫變革の促進と一般市民大衆への應急的生活樣式改革となり都會へ大なる貢獻をなしたものと思ふ。

斯くした新構成住宅の現在社會人の影響は生活に對する全社會問題の

變遷 となるであらう住宅たるや精神上にも慰安を與へ現代人の性情に適應せる愉快なものでなくてはいけない斯くして現代生活と住宅の連なりを見た。新生活樣式と新社會へ住宅問題か交渉するのを見ることが出た。換言あれは生活の理想は住宅建築の理想する所にて達せられる。

今日の銀幕街

▼長春座―六日より、高杉早苗の「愛情の價値」、右太衛門の「東海の顏役」其他▼新京キネマ―五日よりメリアン、Cクーパーの「空飛ぶ惡魔」阿部九州男の「消える短劍」其他▼帝都キネマ―五日よりジヨージ、ラフトの「ボレロ」鈴木澄子の「明治十三年」パ社の「極樂發展倶樂部」▼公會堂―五日から伏見信子、勝太郎の「百萬人の合唱」アンナ、ステンの「カラマゾフの兄弟」其他▼新京電影院では目下「荒江女俠」第一集上映中、友聯公司の作品で陳鑑然主演、賀志剛、徐琴芳、范雪朋、助演

學藝欄

論壇時評

大滿洲國論
（武內文彬）
—「改造」四月號—

矢間久知

滿洲國皇帝の御訪日を迎へるこの日の東京諸雜誌はさすがに滿洲への關心を示すことを怠つてゐない、滿洲國を語る座談會を開いたり、滿洲國要人の原稿を獲得したり、そして一流論客をもこの主題の下に動員させてゐる

先づ第一に「改造」の武內文彬君の「大滿洲國論」を取り上げやう、實は筆者はこれを讀む前に既に讀んだ人の批評を聞いてゐた、曰く「あれではどうも滿洲國概觀といふ本をそのまゝ書き寫したやうで獨自性が無い」と、筆者は此言葉の當つてゐることを後でうなづかざるを得なかつた

論文は次のやうに構成される

一、王道「滿洲國」の躍進
二、日本の背水陣から咲いた美華
三、滿洲事變
四、新滿洲國成立
五、中央政府の組織
六、地方制度
七、伸び行く滿洲國
八、經濟建設の大憲章と企業の勃興
九、日滿經濟ブロック
十、對滿認識確立の急方務

これを要するに、一から九までは單なる說明以上の何ものでもない、論の名に値ひするのは十だけである、ジャーナリズムの第一線に立つ人としてたしかにその說明はうまいしかしいやしくも雜誌の論文欄にのせる以上はもつと理論的なものを構築してこそわれらはこれを面白く讀むことが出來る、それも滿洲に何ら問題が有しないのなら沒法子だがどうしてどうして問題は多々存してゐるのだからな皮肉な男は言ふだらう、いつたい「大滿洲國論」といふ類名の「大」といふ字は「論」の方につけたんだらう、と、「およそ意味ないね」と、ともあれ、對滿認識の確立が急務であることだけは異存がない、實に世界各國すらが滿洲國の着々たる發展を認めてゐるときに、日本がこれに對する正しい頭腦と心構へとを徹底さしてゐないなんて嘆かはしくて泣けて來るのだ、しつかりしてくれよと言はざるを得ぬだから武內君の文章も最後の數枚だけでよかつた九十パアセントは大きな蛇頭である！

赤ペン放送室

奉天晉頭の作者野地耕作君近く內地からお嫁さんを貰ふ話が進捗しつゝあつたのに、彼氏どうした風の吹き廻しかトタンに別の生れて始めてといふ戀愛をおつ始めこの所混線狀態演出とは職掌柄どうかと思ふがまあ春ぢや滿作ぢやと申し上げて置く

×　×

滿洲國通信社の瀨沼三郎さん去年の暮に新妻をお迎へになつてますます若やいでゐられるが、それでもカフエーなどを愛好する趣味は棄てずしばしば仕事の繁多を口實にネオンサインの下に光輝ある前額部を輝がしておいでになるらしい、つひ此の間も或るカフエーのボックスに感興の湧くまゝに數句の俳句をお作りになりました、その話を聞いて或る男が後日そのカフエーに現はれ、こんな人が來ただらうと女給氏に聞いたものですそしたら女給氏答へて曰く「あゝあの作文のうまい方ですか……」

學藝ニユース

ドイツの女流詩人マリ、フオン、ブンゼン女史は最近「遙かなる東洋」と題する旅行記を出した、日本、朝鮮、支那、サイロン、ジャバ、シャム、カンボヂャ、ビルマ、印度等各地に亘つて今年七十五歲といふこの老女流詩人の老熟した目に映じた印象が日記体に書き綴られてゐる

旅行便り（一）
新京商業學校

入學當初より在校中最大の樂みの一として待望し、每春上級生を驛頭に送り、過ぐる本月既に四年遂に我々にも此の機會が廻つて來た、各人顏は喜びと滿足の色を浮べて夜遲きにかゝわらず騷々しい團体の諸先生始め父兄、知人多數の見送の視線を向けられて乘車する時は實に感慨無量だつた川上團長の見送の方々に對する挨拶の如く充分に目的を果すべく又期する物を胸に持ちつゝ車は新京を去る、思へば旅行の特徵だ、初めて見むとする故國の姿が眼前にちらつく、翌朝奉天着大部分の人員は整ひ誰しも感じてゐた或る不滿不足は去り眞の旅行に上るやうな氣持がする

安東稅關無事通過して鴨綠江を渡り朝鮮に入る、日本領だ或る感激に打たれざるを得ない長い間故國を離れて成長した我々だものさすが南方だけに沿線に綠の萌へてゐるのを所々に見受る車窓より目に寫る、荷を頭上に巧みに戴せた鮮婦人或は純白の衣服、働く人々すべてが目新しく奇異に感ずる、百姓家の外形すら滿洲のそれと異にする事が少なくない翌朝京城近くなると一面に霧が立ちこめて眼界を極度に狹める一時は京城の天氣如何と心配した程だ、併し京城附近から、晴れた

斯くして京城着早速投宿、見學の第一步に踏み出す第一に南山上の朝鮮神宮に參拜する遙に高い鳥居を望みつゝ階段を一段々々數百段登ると神域としての或るものを感ずる天照大神と明治天皇を祭り奉る拜殿前に祖國の發展我等の行路の平安とを祈り、首を廻せば全京城市は眼下に見下される、朝鮮一の教會も一瞥裡にあり、やがて下昌慶苑へ電車で向ふ

李王家の庭園の一部を市民に開放されたものである、今一二週で櫻も滿開と聞く夜櫻の電氣設備は內地にも右に出ないと云ふ七千燈、滿開の時を思ひ心が引かる、內部の秘庭に特別で入園許可さる、在りし帝王の御生活一目瞭然である、壯麗な舊御殿、泉水、木立、尙、小川すべてを通じてしのばれる、小さな瀧を模したやうなまるで少し大きな箱庭の樣なものがあり其の岩の所に左記の如き詩が刻んであつた「飛流三百尺、遙落九天來、看是白虹起、成萬雷」此等最もよく全てを表象する秘園を出て晝食を終へ總督府に向ふ、廣大に嚴然として聳てゐる、內部に入れば壯麗さに三歎を禁じ得ない二千人の人々が內部で働いてゐるといふ話、歎聲を繰返しつゝ……宿に歸り入浴、夕食後二日ぶりに疊の上で足を伸ばして寢につく、夢は……

（西川元彥）

爆擊機
友情文學萬歲！

文學における黨派性なぞと喧しくいふ問題ではないのだ、友情文學それだけである、というのが大連で出てゐる「作文」十一輯を讀んでの感想である

×　×

靑木實君が作品集「花筵」を出した、で、「作文」が「花筵」記念號として出たのであるる、大谷健夫、竹內正一、落合郁郎、島田幸二、小杉茂樹、安達義信これらの諸君が一々靑木君の藝術の良さを讃めたたへる、彰德表を書いてゐる

×　×

これに對して靑木君はつつましいその身振りで「一筆」と題する文を以てしてゐる

雪もよひした日の暮、一台の人力車に積み込んで、往還の慌しい外に出ると自分が頻りに虛勢を張つてゐるやうなものを感じた

これである、ここに靑木實がゐる、そしてその友人諸君がゐる、友情文學萬歲！

（二十一回猛士）

新京高女（四）
內地旅行便り

別府から
—三月二十八日—

怒濤逆卷く大海原!!天はあだかも私達との別れを嘆くかの樣に春雨が降り風も又强く、寄來る波は岩に碎てしぶきは家より高く飛散り雨と共に道行く人の頭上を濡らす、樂にしてゐた見學の時間も刻々にせまり來るのに雨はかへつてはげしく降りしきる私達は暗い部屋で先生のお指圖を待ちつゝ、一方此の荒れ方で今日の山帆は出來るかと心配しながら物憂げな顏で火鉢をかこんでゐた、そこへ先生がおいでになつて

「此の調子では見學は勿論今日の出帆さえあやぶまれますよ」

「もう今日出帆出來なければ皆さんをいゝ所へ連れて行きますよ」とおつやしつて十一時まで自由見學が許されたさていゝ所とは何處だらう?旅館の傘を借りて町に出たけれど

雨!!雨!!雨!!午後の別府は、又一入烈しく降り出した、晝食もすんだが此の天氣ではどうしても六時の船での四國行は殘念ながら斷念しなければならなくなつた、愈よ行けないのだと思ふとどうかして行つて見たくてしやうがない、火鉢を取圍んでゐる皆の顏もさすがに憂鬱になつてゐる、軈て自由行動の許しが出たので皆生き返へつた樣に我先にと町に出て行きます、こんなに、雨が降つてゐるのを知らぬ顏で……町は豫想意外に立派なのに驚ろかされながら雨にぬれて町をさまよつた

主に名物の竹細工や溫泉ぞめの浴衣などが多く目についたつい買はずによい物まで買つたりして喜々として飛んで歸つたどうせ今晚も泊るんだと思ふと急に氣がのんびりとしてくつろぎながらお風呂に入つた

お風呂は大變良い湯で又設備も良く水族館なども出來てゐて一日中入つてゐたいぐらゐ私はゆつくりと其湯殿に入り旅の疲勞を存分に癒すことが出來た

夜は早く食事をすませて先生が皆のすきな所につれて行つてあげやうとおつしやるので皆不審がつて居ると、まあ嬉しい皆跳び上つてしまつた別府の松榮館に映畫を見にゆくのだ、面白いひとときを過すと私達は明日の晴天を祈り乍ら床につくのであつた（稻野滿齊江）

私達は見る物〳〵すべて滿洲とは趣が異り、殊に溫泉で有名な別府は滿洲で見る事の出來ぬ情緒がたゞよつてゐる又竹細工の多い事、安い事にはおどろかされた

十一時近くに旅館へ歸つて見れば皆夫々お土產を買込ひで早速小包にして送る人さへあるあゝ殘に樂しみにしていたケーブルカに乘る事も出來ず別府の半日は雨の中に終つてしまつた（上田きく子）

×　×

學藝人消息

▲藤枝丈夫氏　最近「現代支那文解釋」を大學書林から出版した
▲西尾禮氏（滿洲評論同人）去る二日から來京中

◇滿洲改造（三月一日號）高木社長の時論に「文敎部大臣專任の緊急性」「國務院各部次長設置再論」「對滿公私投資の行方」あり植田貢太郎「一燈園主義と滿洲改造の理想」其他（新京千島町一丁目七滿洲改造社定價金三十錢）

◇週刊極東　三月三十一日號競馬雜觀、文藥一座等（大連市但馬町三三極東週報社、定價金三十錢）

◇昭和寫眞時報（第二卷三號）寫眞硏究の記事、募集作品等（東京市京橋區銀座三丁目三昭和寫眞時報社定價金十錢）

◇滿洲移民の實況　拓務省第一次移民團指導員山崎芳雄氏、同第二次指導員宗光彥氏の講演筆記を收む（東京市麴町區丸ノ內三丁目十四日滿實業協會、非賣品）

◇日滿實業協會通報（第九號）滿鐵支社發表の「北鐵運賃改正に就て」を收む（前出、日滿實業協會發行）

◇大連商工會議所經濟統計月報（第二三六號）二月の大連財界概況に諸統計を加ふ（大連市敷島町八二大連商工會議所、定價三十錢）

◇文化農報（四月號）「大阪府小作爭議近況」「ナチス獨逸と大豆問題」其他農藝記事多數（東京市麴町區丸ノ內一ノ八文化農報社、定價金二十錢）

◇考へ方（第一六九號）藤森良藏氏を中心とする受驗敎育記事（東京神田一ツ橋二ノ三考へ方硏究社、價五錢）

◇新天地（四月號）時潮批判にジャーナリストへの註文があるが、報道の自由の問題は實は社會の底に橫たはる問題である、それを突かねば理論にならない、「新天地」自身の諸論文が窮屈なものではないか、本號においてむべきもの田所耕轉の「時事雜感」のみ（この項S、Y執筆）（大連市楠町三、新天地社、定價金三十錢）

天然温泉より数倍効能ある
家庭温泉薬 草津の素

家庭用 金一圓二十錢（十二回分）
營業用 金八圓五十錢（徳用分）

▽適應症△
●神經痛●リウマチス
●子宮内膜炎●一般婦人病
●痔疾きれ痔●水虫、田虫
●抜毛、冷症
●一般傳染性皮膚病等
右の病氣で御困りの方は至急御來店あれ一回分試驗用として無料進呈致します

草津の素

特徴
▼湯上りの氣持よく湯ざめせず
▼手拭等に汚染することなし
▼湯上り後はサラリと臭がぬけます
▼落湯にて洗濯最もよろしい
▼日常御使用の方は色を白く肌を美しく
▼便所に流せばウヂ絶對に生ぜず
▼肥料として効果大なり

効能確實なる事御認めの御方は同病患者を御哀れみ人助の爲め御吹聴を願ひます
滿洲の御家庭には必需品であります御試驗を乞ふ人助のため一回分無料進呈致します

滿洲發賣元　新京大經路四馬路角
NES 合資會社 福長公司
電話六六三九六番

地方特約店募集

資本金 一億圓全額拂込濟
積立金 一億二千五百八十萬圓

横濱正金銀行 新京支店

銀行代表電話 三、六一一
支配人舍宅 二、一一七
共同舍宅 二、六一二
公衆用 二、三七〇
支配人代理 二、九六九

本店 横濱
支店及出張所
東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、倫敦、巴里、漢堡、伯林、紐育、桑港、羅府、シヤトル、布哇、リオデジヤネイロ、シドニー、アレキサンドリヤ、孟買、カルカツタ、蘭貢、新嘉坡、スウラバヤ、バタビヤ、スマラン、馬尼拉、香港、廣東、上海、青島、漢口、天津、北平、營口、大連、奉天、哈爾賓

◁新京名産▷
●壽茶●
日滿壽茶は健康又は脚氣ジンゾウに卓効ありと傳へられし茶にて唐もろこしを主として精撰加工他の茶に比し獨特風味より
（百匁入　定價金參拾錢）

新京高砂町
製造元 高砂園
電話四二八〇番

品質本位 やまき呉服店
吉野町二丁目角
電話三八〇五番

◆洋品雑貨◆……
新春の中折、鳥打帽
流線模様ネクタイに
春の洋品陳列會
小供服品揃

室町一丁目
愛久洋行
電六四六六番

タバコのみの
歯磨スモカ
スモカで磨き上げたやうなお歯！と褒められても決して夫れが皮肉と聞へぬ歯でほしい

煙草化粧品藥店ニアリ

718

表替裏替
迅速叮嚀
疊
尾上町五丁目
龜岡疊店
電話五三四六番

宇治茶の栞
茶道具と陶器類
家庭百貨
河久商店
電話三二〇四番
三笠町二丁目

各室電話設備
向陽ホテル
KOYOU HOTEL
新京大和通七三
電話四三八八二番

料理 大吉
富士町
電話二一一〇番

古典的味覺
更科きそば
曙町二丁目　電話三一八五番 サイワイ

閑花
日本橋通三七
電話二三一〇六二

看板 裝飾
お店のお顔!!お聲!!表情!!です弊社はその美師容です
商業図案

▶營業課目◀

廣告創案
看板創作
ポスター製作
內外裝飾
圖案文案
宣傳用雜貨
百般宣傳相談

白陽社
新京祝町二丁目十二ノ三
電話六六六二番

●要不除掃久永●
專賣持許出願中　受附番號一三六五
（責任附）
「三十年間の經驗と自信を」
安東式ペーチカ
新京永樂町三丁目二七
安東四郎作
呼出電話三〇二六番

會席料理
東明
吉野町二丁目
電二一二七番

洋裁講習生募集
講習會
一、普通科三ケ月
一、高等科三ケ月
一、研究科隨意
一、別科（編物造花クレープペーパー）
開始は　四月一日
本會に今般當局の許可を得てミシン使用法及婦人子供服の裁斷仕立を教授致します裁斷師は優秀なる技術者を本場の上海から招聘仕て一般の裁斷にも應じます
（規則書申込次第進呈詳細は左記へお問合せ下さい）
出張教授場所　崇智胡同六一〇號關公館　義和胡同代用官舍七三〇號望月方
新京永樂町三丁目一八番地
新京洋裁講習會
申込　鳩間洋服店　電話五八九七番
場所　中山婦人服店　新京吉野町二丁目二十三番地　電話三七六五番

宴會歡迎
青柳の鯛すき
新京　電三〇六〇番

新京祝町二丁目（太子堂東角）
亀川歯科醫院
九州歯科医学士 亀川一郎

◎多年好評ヲ博セル
坂本式チョーホーペーチカ
坂本式普通ペーチカ
各官廳諸會社御用命
新京朝日通大經路壱六
製造元 坂本商店
電話四七七壱番

海陸運輸
建築材料運搬
引越荷物
井本運送店支店
新京祝町二丁目
本店 奉天宮島町
電話長三八四三番
電話長二七八一番

內科外科
花柳病科
產婦人科
耳鼻咽喉
入院隨意
井水醫院
曙町二の三一（東二條交番隣）
電話五三九七番

純博多式
鷄の水たき
いもぼう
麥とろ、
かき料理
會席料理
味覚の本陣
割烹 あたお
新京ダイヤ街（一つ家前）
電話二八〇九番

一ポンド入御買上毎に紅茶々碗一個（二〇〇〇個限り）進呈します
三井茶園製 日東紅茶
特選青レベル
精選黄レベル
市內食料雜貨店ニアリ

新高のキヤラメル

新京日本橋通七三
福田支店
新高製菓大連工場
N.2

保險は信用厚く取扱懇切の
明治生命
御申込は
新京代理店 仁和洋行
電話二五八三

赤帽問題の解決は理事會に一任す
各理事とも欣然快諾して
愈よ本格的交渉へ

赤帽問題に關し一時鳴りをしづめてゐた新京体育聯盟では資金運動のため再び活動を開始することゝなつたが、同聯盟幹事ではこの際今後の運動方法一切を理事會に移し本格的交渉に入るを以て最も穩當且つ効果的のものと一決した結果、六日午後二時から地方事務所長室で緊急理事會を招集、神崎、中山、原口、得丸の各理事出席し野村社會主事より今日までの經過を報告して幹事會の意志を傳へたところ各理事とも欣然快諾し、こゝに問題の交渉解決は理事會に一任されることゝなり理事會では滿場一致解決のため積極的に乘出すことゝなつた、尚鐵道側では今明日中に當の赤帽請負者たる井上氏を招致しその意嚮を聽取したうへ近日白井所長の來京を待つて最後の肚を決めるもやうで、鐵道側も理事會もこの際市民のため体聯側の面目を立てるべく努力することになつてゐるから、問題は案外率直に解決を見るかも知れない情勢に立ち至つた

國都の美化へ
二階建に變る……大通りの改装
今秋迄に相當進展せん

地方事務所では既報の通り國都新京の美化發展をはかる爲中央通り、日本橋通り、富士町、吉野町、祝町、室町其他各大通りに面した平家建は全部今解氷期と同時に二階建以上の建物に改築するやう各家主に對し指令を發したが指令に基いて既に改築に着工してゐる家もぼつ〳〵市内各所に見うけられるが梅ヶ枝町四丁目生野ツナさんの家作になつてゐる祝町二丁目二番地から四番地までの加藤陶器店、泰和洋行、正義堂代書所加藤葬儀社などのある平家も二階建に改築すべく六日から同所に土砂煉瓦、その他材料がうづ高く運ばれて早速着工する、その他吉野町一丁目、東二條通り、室町三丁目等々着工されてゐるので今秋までには相當數の改築落成をみ地方事務所の初志通り街が美化されるであらう

今日の凱旋は感慨無量
岩越本部隊○園長から高崎旅團長に榮轉の齋藤彌平太少將

は凱旋の途次五日來京したが六日關東軍司令部において記者團と會見、次の如く語つた
いまゝで第一線にあつて生死を共にしてゐた部下と別れて一人故國に歸るといふことは實に感慨無量何んと言つていゝか言ひ現はすことの出來ない思ひがする、殊に人から「凱旋だそうでお目出たう」なんて言はれる時の苦しい心情は生れてはじめて經驗した、國境の状況といつても別に變つた事はない、近頃は極く平穩だ、北鐵のソ聯從業員の引上げも非常に順調で紳士的に行はれてゐる、引上げに際して何か問題が起るだらうなどゝ考へてゐる人があれば大間違ひだ
なほ氏は七日朝新京發、奉天に立ち寄り李官堡に建てられた戰歿者の記念碑に參拜し、十二日ごろ名古屋に凱旋、高崎に赴任するのは本日中旬の豫定である

益々ふとる新京人の食道
三月中に約十萬圓

春に入つて新京人の食慾が増したゝめでもあるまいが三月中における新京羅市場の賣上高は二月に比し鮮魚類七千貫果實六千三百貫、蔬菜類八千貫の激増ぶりで、減少したのは壜干魚の三百貫、製品の八百貫のみである、三月中の賣上高を示せば

種類	數量	金額
果實類	六、六〇九貫	五、〇三三圓
蔬菜類	一四、七一七貫	六、三六八圓
鮮魚類	四〇、三四三貫	七七、四四八圓
製品	一、六三六貫	四、〇五〇圓
壜干魚	五四〇貫	九五七圓

で合計六萬三千八百餘貫、九萬三千七百餘圓にのぼり前月に比し約二萬貫、二萬六千餘圓の增加である

和泉少將公主嶺へ

關東軍兵器部長和泉簡次郎少將は公主嶺に於ける兵器檢査のため六日午後四時發列車で同地に向つた

鐵事合併の發表は
時期の問題
人事異動一兩日中

新京鐵道事務所の奉天鐵道事務所に合併問題は既定的な事實で早くも發表時期の問題とみられてゐる一兩日中には人事の發表もなされるが、尚であるが今回の異動は相當廣範圍に及び新京でも中山庶務長始め各係長、主任級から全所員に及ぶ異動で新京市内側に及ぼす影響も多大なものである

庶務係の緊張
内命を待つ

新京鐵道事務所庶務係では事務所移轉を前に今明日中に發表さるべき人事異動について何時内命の電信が來ぬとも限らぬので六日夜半及び七日日曜日にも拘らず係員は出勤待機中で北鐵接收當時以來の緊張味を帶びてゐる

奇篤な
鐵道愛護村員

さる二十九日新京發埠頭着混合保管大豆積載の貨物列車第三百六十列車が孟家屯大屯間通過の際九年度産一等豆十七袋が何者にか盜まれてゐたが翌三十日午前六時三十分ごろ皇帝陛下お召列車に關し鐵道愛護村大屯連合村第二區民魁元、李維新、鄒希文の三名が大屯から北方第二踏切六百八十二キロメートルの地點を警戒中前記大豆十六袋が投捨てゝあるを發見直ちに大屯驛に急報回收した、鐵道愛護村ではこの奇篤の行爲をなした右三名に對して善行賞として取敢へずそれ〴〵金一圓づゝを授けたが次回の愛護村大會で表彰をなす豫定

"父の敵だが可哀想"
日本少女の純情
歸國ソ聯人へ銀盃を送る
領事館で處置考究

「滿洲國新京大日本領事館御役人様方」と鉛筆で書いた封書が總領事館に舞ひ込んだ、館員が開封して見ると次のやうな手紙に小爲替二圓也を同封してあつた

前文御免下さいたいへんおいそがしい所にまことに恐れ入りますが私はまだ十一才の子供で世の中の事は何も判りませんが私のお父さんは今から三十年前日露戰爭に出征され其の時ロシヤ軍の爲ほとんど死なんばかりの負傷を負はされて居りますこうした親の敵とも申しますロシヤ人が今に滿洲に居殘つて鐵道に働いて居りました所が今度此の鐵道は滿洲に買ひあげられた爲め三十年も住み慣れた滿洲を後にして遠い〳〵本國へ御歸りにならなければなりませんそうですね今までお父さんの敵とばかり思つて居りましたがこうして歸つて行かれる大ぜいの皆さんとは一度もお目にかかつた事もありませんけれども朝晩おつきあいして居た様な氣がしてお別れするのがなつかしくなりましたそして私は西洋のお人形が大好きで、朝晩にだつこして遊んで居りますので此のお人形の様な皆さんにお別れするのがほんたうにかなしゆうございます此のお別れに何か送りたいと思ひましたが、大ぜいの事でもあり一人一人に差上げる事も出來ませんのでお父さんにお別れの盃を造つて下さる様に相談しました所早速喜んで造つて下さいましたので此のお盃と私が少しばかりの貯金をして居りましたお金とを送りるすからぶどう酒でも買つてお別れの盃をして上げて見送つて下さいお願ひ致しますどうぞ皆さんによろしくおつしやつて下さい、さよーなら

博多片土居町　菊浦道子

大日本領事館御役人様方これもどこに御願ひしてよいものか明りませんでしたから御役所に御願ひいたしましたわけですもしわるかつたらどうぞおゆるし下さい

とあり別便でロシアの少年が滿洲國少年と又ロシアの少女が日本少女と握手してゐる圖案を描き「さようならお体をお大事に」と記した大銀盃が送りとどけられた、領事館の「お役人様方」はどうすればこの少女のいぢらしくもうるはしい思ひつきを歸り行くソ聯人に傳へ得やうかと鳩首協議中である

第四次建國大運動會
本格的の準備に
六月五日各地一齊に行ふ

大滿洲帝國體育聯盟主催、建國記念第四次大運動會は來る六月五日端午節を期し全國各地一齊に開催されるべくいよ〳〵本格的準備に入つたが參加團体は兒童學生を中心とし地方の状況に應じこれに一般民衆も參加し、体育運動を通じて建國の本旨たる王道並に民族融和の精神を普及徹底しやうといふので、その種目は

一般種目　陸上競技、蹴球、排球、籠球、網球
特別種目　マスゲーム（体育ダンス）演技、武技、團体競爭、餘興競爭、假裝行列

その他各地方特有の競技をも織りまぜて行ふはずで、當日は各地とも旗行列その他によつて一層娛樂的氣分を發揮せしめることになつてゐる

軟式
庭球部のスケジユール
十四日コート開き紅白戰

新京体育聯盟軟式庭球部の本年度のスケジユールは左の如く決定した、同部の劈頭戰は來る十四日のコート開きの紅白戰で火蓋は切つて落されることになつた

對外
一、全滿選手權大會　六月中旬於大連
二、州外選手權大會　七月上旬於撫順
三、州內外對抗　八月上旬於奉天
四、州外大會　八月下旬同
五、全滿大會　九月中（旬）

全新京遠征
一、對撫順チーム　九月中旬
二、對鞍山チーム　七月中旬
三、對奉天チーム　七月下旬
四、對四平街チーム　五月下旬

當地主催
一、コート開き　四月十四日
二、春期トーナメント　五月上旬
三、春期庭球大會　五月中旬
四、滿洲國對全新京對抗　五月下旬
五、鐵道對地方對抗　八月中旬
六、滿洲國寄贈カツプ爭覇戰　九月上旬
七、新聞社寄贈優勝旗爭覇戰　六月上旬
八、秋期トーナメント　八月下旬
九、秋期庭球大會　九月中旬

當地招聘
一、對大連チーム　五月下旬
二、對鐵嶺チーム　六月下旬
三、對撫順チーム　六月下旬
四、對鞍山チーム　七月中旬
五、對奉天チーム　七月下旬
六、對學生聯盟チーム　八月中旬
七、對門鐵チーム　七月中旬

今春劈頭のラグビー戰
中銀グランドで

七日午後二時から中銀グラウンドで財政部對電業公司の本春劈頭のラグビー戰が花々しく開始される

選拔野球七日
岐阜商勝つ
今日優勝戰

選拔野球試合第七日の準决勝戰は試合半で中止となつた愛知商業對岐阜商業は六日再び愛知先攻にて開戰され結局三……した

部局對抗野球
今日から擧行

滿洲國野球協會主催の各部局對抗の軟式野球大會は八日から大德公司對市政公署によつて劈頭戰が開始されることになつてゐたが主催者の都合で七日午前十時から中銀グランドで擧行されることになつた、尚蒙政部對中銀（中銀グランド）同日實業部對馬政局（大同廣場）で八日それ〴〵開始

商店協會
常任幹事會

新京商店協會では六日午後二時から記念公會堂第三談話室で常任幹事會を開き去月二十三日の全滿商店協會聯合會臨時總會の經過報告をした

南新京驛前に交番を新設
愈々近日着工さる

新京南新京驛附近は昨年來急激に日本人が增加し同地在住者より警察官吏派出所の新設を要望してゐたところ當局としてもその必要を認めいよいよ新設することに決定、滿洲國より驛前に百三坪の土地寄附を受け近く着工することになつた因に同派出所は工費約四千圓を以つて近代建築をかす筈である

滿人街に聴く（三）
滿語で唄ふ銀幕
お茶飲む電影院
▽……龍春て胡蝶を見る

西四道街に龍春電影院がある記者はけふは久しぶりに支那映畫を見やうと馬車を驅つたいまやつてゐるのは、有名な胡蝶女士主演の「啼笑因緣」の第四集であるこの映畫館はかなり大きい、下のホールには板椅子がぎつしり並んでゐるが、後方には板のかこひをしたマス席ともいふべきものがあるのも滿洲的である、記者は二階の事務室へ行つて支配人代理氏に會ひ色々と談話を交した、彼は洋服を着て頭にはナイトキヤツプをかぶり、最近上海から來たといふ相當なモダンボーイである

記者　最近の中國映畫はだいぶん進步したと思ふが如何

彼氏　たしか進步したのは作品といふ作品がみんな愛情ものであることだ、これでは社會的な意義が殆んどない、自分は此處にゐて題名だけを見て屢々映畫を見ないことすらあるもう筋もわかりきつてゐる私は時々日本のキネマを見に行くが、今でも頭に殘つてゐるのに或る家庭で先妻の子供があて後妻が來る後妻はその子供を非常に可愛がるのだがお祖母さんがゐて何かと母親に反抗させやうとする、こういふ問題を含んだ映畫でなくてはつまらないと思ふ、

記者　實は僕は以前上海にゐたことがあつて中國の映畫に對しては以前から興味を持つてゐるし、又交友關係から二三の映畫人とも知り合つてゐた、南國劇社をやつてゐた田漢とは特に親しかつた「湖邊春夢」などといふ映畫が出た頃だ

彼氏　私も南國劇社關係の人を知つてゐる、呉素馨などはあそこの出身ですね、まあ私達は文學とか映畫とかそういふ方面で滿洲文化のために努力したい考へですと大いに聲援していただきたいと思ひます、ひとつゆつくり見て行つて下さい

記者は招ぜられて二階後方席につく、椅子の前に手すりの如きものがあつて、そこへ茶を持つて來る、お茶を飲み乍ら映畫鑑賞だ、支那第一の人氣スター胡蝶女士がスクリーンを動く、そしてしやべる、なかなかに良きものであつた良い映畫が來たら本紙映畫欄で御紹介するから、研究のためにも支那映畫を御覽になるやう邦人一般におすすめする

第三艦隊と駐滿部隊の
論功行賞

【東京國通】上海事變に偉功を樹てた第三艦隊司令部並に滿洲方面に武勳輝やかしき駐滿海軍部及び松花江海軍派遣隊に對する論功行賞は長き邊りの御裁可を經て六日發表された、主なるもの左の如くである

海軍大將　野村吉三郎
功二級
海軍少將　小林省三郎
功三級旭日重功章
海軍少將　島田繁太郎
功三級旭日重功章

阿部武清少將

【東京國通】海軍々令部第一部長海軍少將阿部武清氏は過般風邪より肺炎となり目黑海軍病院で療養中であつたがその後敗血症を併發し六日午前七時五十分遂に逝去した、享年五十

ダーソンレス

或る日午前十一時過ぎ國都ホテルのグリルで國通の里見さんがうろうろしてゐた、どうも誰かを待つてゐるらしい、里見さん待ち人來らず、と觀念したか雛の白い所をフライにしてくれなどと註文を發したりしてゐた、が來ました來ました、それはキヤピタルの可愛いい子通稱チビさんとその姉さんたちでした、何を御走をしたのでせうかあとは知らない

寄附

新京保線區杉原彰氏は今度公主嶺保線區に轉任するのでお子さんの西廣場小學校在學を記念して父兄會に金十圓寄附された

御訪日映畫
全滿公開日程

皇帝陛下御訪日映畫を滿洲國通信社が全滿に亙つて上映公開することは既報の通りであるが、此の嬉しい便りを一日も早くより多くの人々に傳へ喜びを分つ爲第一、第二の兩班に分れて各地に上映することとなつた、其日程は左の通りである

	（第一班）	（第二班）
七日	大連	奉天
八日	ハルビン	新京
九日	チチハル	新京（午前中）
十日	―	安東
十一日	ハイラル	吉林
十二日	滿洲里	龍井
十三日	大黑河	錦州
十四日	―	承德

六月初旬に
ヤマトホテルのグリル開業

昨年十一月に落成の豫定であつた新京ヤマトホテルのグリルは材料不揃ひその他の關係で工事が遲れてゐたが漸く建物は落成の運びになつたがホールに備へるテーブル、椅子等がまだ到着しないため開業は來月なかばか遲くとも六月初旬になる豫定

外交部新廳舍
三日地鎭祭

外交部新廳舍は豫ねて計畫中であつたが愈々パリのプロサール、モナン會社の手に依つて施工される事となり、五日午後三時より西萬壽街協和會宿舍前の敷地に於て外交部大臣代理朱總務司長、呂通商司長、中島需用處總務科長、相賀營繕科長等多數名士參列の下に之が地鎭祭を擧行した尚新築される新廳舍は營繕科指示に依る純フランス式建物で總坪三千五百平方米、三階建（一部地下）工費卅八萬圓で十二月中旬迄に完成の豫定である尚同建物の特長とする所は滿洲國の各官廳が全部の完成を見た曉には同建物を官吏の俱樂部に使用する主旨の下に設計されてゐる點である

女人婆羅門（百十）

（舞臺上演 映畫化）　長田秀雄　西正世志 畫

浮標の話（一）

洋藏が御用で出て行つた跡で、お藤はベランダに出て島内の歸化人が貸して呉れた外國の繪本を見て居た。

そこへ宿の主人の長谷川屋與七が昇つて來て、

「奥さま、御退屈で御座いませう。少し島内を御見物なすつたら如何で御座います。初めての方には、随分珍らしい所ですよ。今日など穏かな天氣ですから、一つ御見物にお出掛けなさい。下の庭に草履がありますから、それを履いて木戸を出ると、もう波打際でございます。何處まで往つても一本道、日が暮れても大丈夫ですから、往つて入らつしやいまし」

「それぢや、少し運動がてら見物しませう」

「さうなさいまし」

與七に靦いて、階下に下り、踏石の木戸からブラ／＼と渚邊の方に出て行つた。

海風は快よかつた。洲崎のところに獨木舟のやうな小船が浮いてゐて、島人の子供が面白さうに唄ひながら漕ぎ廻つた。

「丁度、南洋土人のやうだ」

お藤は何かの本で見た南洋の風景を想像した。

四五丁進んでゆくと汀は、一面の椰子林であつた。薄暗い林内を通りすぎると、異様な鳥の叫びが聞えた。

チ、チ、チチ、チ、

と云ふその聲は、「血、血、血」と云つてゐるやうに、お藤の耳に響いた。椰子樹の林を抜けると砂丘になつた。十數株の棕櫚が生茂り、異様な風景を見せてゐた。

砂丘に驅つてきて、小石の上に腰を卸すと、物音に怯えたのか一匹の蛇が這ひ出して、またくさむらの中へ逃げて行つた。何どいふ草か——血の滲せたやうな色の穂草が砂の間からまばらに芽生えて、風の吹くたびに風鳴草みたいに鳴つてゐた。

ギラ／＼と照りつける太陽で灼けついてゐる海——水平線には珍らしく大きな汽船が航行してゐた。小石に腰をかけてあたりを見廻はしながら、

（天國みたいだ！）

と、お藤は海島の情緒に陶酔してゐたが、不圖、

「あつ——」

と氣がついて、背後を振返つた。無造作な荒木造りの十字架が背後に立つてゐた。

（お墓だ！）

と、二三歩退つて、すぐ、

（誰のだらう？）

近寄つて十字架に書かれた文字を讀むと、まづい片假名で、

（ジョルダン）

と、辛うじて讀めた。

「ジョルダン——はて、聞いたやうな名前だ」

不圖記憶が甦つた。記憶の糸をあれこれと手繰つた。そして到頭、

（さうだ——あのジョルダンかも知れない。——蓮塔四郎が妾に云つて聞かしたことのあるジョルダンと云ふ和蘭陀人……。ジョルダンと云ふ男が四郎さんの背中にラテン語の刺青を彫つたつて云つたけど……もし、さうとすると、どうしてジョルダンは、長崎からこんな遠い小笠原島なんかに來て、島の土になつてしまつたのだらう。人間は、誰が何處で果てるやうになるのか……。この妾だつて次から次に男が變つて、遠州や甲州の山の中にゐたかと思ふと、こんな鳥も通はぬ小笠原島なんかに來てゐる。そしてジョルダンみたいに島の土となり、こんな十字架になつたら、妾を知つた者はなんと云ふだらう。考へて見ると心細い話だわねえ……）

お藤は、そのジョルダンの十字架の前に、殊勝らしくかゞんで、靜かに合掌した。

——その途端、砂丘の向ふ側の汀から、わあつと云ふ騒がしい人

大正九年十二月十四日（第三種郵便物認可）

號外

發行所 新京日日新聞社

昭和十年四月七日

日滿兩帝國元首の御握手

＝＝御訪日實況第一報＝＝

本社特約國通寫眞部東京福岡間電送・福岡太刀洗間自動車・太刀洗京城間空輪・京城新義州間列車・新義州・大連・奉天・新京間空輪

寫眞說明

東京驛御着の皇帝陛下（御右）と御出迎の天皇陛下（御左）下段右横濱御上陸の皇帝陛下（御左）御出迎の秩父宮殿下（御右）左方上東京驛前鹵簿上の皇帝陛下（御左）御同乘の秩父宮殿下（御右）下、赤坂離宮御參入の鹵簿

本號外は本紙に再録致しません

皇帝御訪日を全日本擧げて御奉迎申上ぐ

寫眞說明

左上から宮城、昨夜御晩餐の豊明殿、靖國神社京都二條離宮奈良正倉院、右上から御旅館赤坂離宮、京都ホテル、奈良ホテル、兵庫武庫離宮